京城日報 朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社京城日報社
編輯印刷發行人 高宮太平

米、わが本土空襲機を發表

【ブエノスアイレス十八日同盟】ワシントン來電＝米國政府は昨年四月十八日東京空襲を行つた米國飛行機は航空母艦から飛び出つたのであると十八日發表した

半島電力の全面的國家管理成る
母體は朝鮮電業
朝鮮水力以下三社合併

朝鮮産業の最大根幹をなす電力事業の第二次統制方策は發、送、配電の各部を通じた全面的電力國家管理と決定、之が基本法朝鮮電力管理令は三月廿九日附制令を以て公布されたが、廿日附府令をもつて同法施行規則を發布即日施行した、同時に電力管理令第一條、十九條乃至廿二條、廿九條、四十條、四十二條、四十三條、四十五條、四十六條、五十條乃至六十四條を同じく廿日附府令をもつて施行した、これに伴ひ國有財産の出資關係を規定する昭和十一年勅令第二百六十六號第八條の三項により告示をもつて朝鮮電業を廿日附指定また朝鮮電業の母體となるべき指定會社として管理令第五十條第一項により朝鮮水力、朝鮮送電、富寧水力の三社を同じく廿日附告示をもつて指定、また地方發電所として管理令施行規則第一條第二號により鬱陵島南面（鬱陵島）南鮮合同（晋州、甘浦、巨濟、南海、三陸、濟州の六發電所）北鮮合同（新興城津）羅老島電氣（羅老島）の九發電所を發送電統合から除外するものとして廿日附告示をもつて指定した、これにより第二條（管理方法）第三條（管理內容）第七條（朝鮮電業の統合規定）に關するもの、施行、發送電母體、朝鮮電業及び朝鮮鴨緑江水電の業務規程の公布施行、電力事業統合に伴ふ評價委員會規程を發布し電力國家管理に要する法的措置はほゞ完了したことになつた

かくして朝鮮の電力事業は發送配電を通じた國家管理がここに實施されることになり、これが統制機構として特殊發電、送電設備を除き新な朝鮮電業會社及び國境開發特殊發電部門のみの朝鮮鴨緑江水電と南、北、西電、京電の四配電會社に整備の中心母體朝鮮電業は朝鮮水力（資本一億五千萬圓全額拂込）朝鮮送電（資本金三千萬圓內二千二百五十萬圓拂込）富寧水力の三社を合併して設立、除外指定を受けない全發送電設備は次いで國有財産を初め事業出資、或は讓渡、合併の形により順次朝鮮電業へ吸收統合されることになる

十月を期して發足
評價委員會は六月開催

除外される發送電設備は朝鮮電氣事業令第廿三條による自家用設備五千キロワツト以下の設備地方需要に特定された指定九發電所及び特別の事由に因り總督の指定（未だ指定されず）さる發送電設備と管理令施行規則第二條に規定したものであるが特別事由による統合除外指定設備は近く指定されることゝなつてゐる、これらを除いた全發送電設備及び十萬ボルト以上及び受給整理上必要なる送電設備は朝鮮鴨緑江水電設備を除いて全部朝鮮電業へ規定通り單一統合をみることになつた

六月評價委員會を開催、朝鮮電業（まづ指定三社合併による）の業務を開始し、十月一日から統合母體として發足せしめる豫定である

管理令範圍

廿日施行される朝鮮電力管理令の第一條（國家管理の目的、範圍規定）（第一條）管理に要する命令規定（第四條）朝鮮電業の機構及び職務權限を規定（社長、副社長各一名、理事三名以上、監事一名以上（第十九、廿條）役員選任規定（社長、副社長は總督の任命にする任期三年）（廿一、二條）鴨緑江水電の機構、權限、規定（社長一名、理事三名以上、監事一名以上）（卅九、四十條）關係、準備條項規定（四十二、五、六、八條）朝鮮電業の母體成立規定、鴨緑江水力電氣の性格轉換所要措置規定（四十三－六十四條）である

管理施行府令

朝鮮電力管理令第一條、第四條、第十九條乃至第廿二條、第廿九條、第四十條、第四十二條、第四十三條、第四十五條、第四十六條、第四十八條及第五十條乃至第六十四條の規定は昭和十八年四月廿日よりこれを施行す

告示

昭和十一年勅令第二百六十六號第八條の三の電氣事業者左の通り指定す
朝鮮電業株式會社

◇

朝鮮電力管理令第五十條第一項の株式會社左の通り指定す
一、朝鮮水力電氣株式會社
二、朝鮮送電株式會社
三、富寧水力發電株式會社

◇

朝鮮電力管理令施行規則第一條第二號の一地方の需用に供するもの左の通り指定す

事業者の名稱	發電設備の名稱
鬱陵島南面	鬱陵島發電所
南鮮合同電氣株式會社	晋州發電所、甘浦發電所、巨濟發電所、南海發電所、三陸發電所、濟州發電所
北鮮合同電氣株式會社	新興城津發電所
羅老島電氣株式會社	羅老島發電所

朝鮮電力管理令施行規則

第一章 總則

第一條 朝鮮電力管理令（以下令と稱す）第一條但書の規定により朝鮮總督の管理に屬せざる發電、送電及び配電は左の各號に該當するものとす
一、朝鮮電氣事業令第廿三條に規定する施設に依るもの但し五千キロワツト以上の發電設備を有する施設に依るものを除く
二、朝鮮總督の指定する一地方の需用に供するもの

第二條 令第二條の規定に依り朝鮮電業株式會社又は朝鮮鴨緑江水力發電株式會社をして行はしむる發電及送電の用に供する電力設備は左の各號に該當するものとす、但し朝鮮電氣事業令第廿三條に規定する施設及特別の事由に因り朝鮮總督の指定するものは此の限に在らず
一、朝鮮電業株式會社
（一）發電設備 鴨緑江及豆滿江各本流の水力を利用する發電の用に供する發電設備以外の發電設備
（二）送電設備 （イ）最大電壓十萬ボルト以上にて使用せらるゝもの （ロ）（一）の發電設備又は（イ）の送電設備の相互間を連絡するもの （ハ）（一）の發電設備に接續し又は（イ）若は（ロ）の送電設備に對し送電上從屬關係にあり電力受給關係整理の爲必要なるもの
（三）變電設備 （二）の送電設備に接續するもの
二、朝鮮鴨緑江水力發電株式會社 鴨緑江及豆滿江各本流の水力を利用する發電の用に供する發電設備

第三條 令第四條第二項に規定する補償すべき損失は同條第一項の規定に依る命令に因る通常生ずべき損失とす、損失の補償を請求せんとする者は命令が期間を指定して爲されたるものなるときは當該期間終了後、其の他のものなるときは命令事項の實施終了後之を請求すべし但し朝鮮總督の指示する所に依り別段の時期に於て之を請求することを得

第二章 電力料金

第四條 朝鮮總督令第三條第一項の規定に依る電力料金の決定を爲したるときは當該電力受給契約の當事者に之を通知す

第五條 電力料金の決定の有效期間は前條の通知に際し三年の範圍內に於て朝鮮總督之を指定す

第六條 朝鮮電業株式會社より電力の受給を爲す者は電力の受給を開始し又は電力受給契約の期間內に電力料金の決定の有效期間滿了する場合に於て左の區別に從ひ電力受給開始又は決定の有效期間滿了の期日二月前に左に掲ぐる書類を朝鮮總督に提出すべし
一、電力を受電する者朝鮮電氣事業令第一條第一號に掲ぐる事業のみを營み又は之と同條第二號に掲ぐる事業とを併せ營む者（以下配電事業者と稱す）なるとき
（一）受電電力負荷調書第一號樣式に依り調製すべし
（二）事業收支豫想書
二、電力を受電する者配電事業者以外の者なるとき、受電電力負荷調書第二號樣式に依り調製すべし、朝鮮總督は前項に掲ぐる書類の外必要と認むる書類の提出を命ずることを得

第七條 朝鮮電業株式會社に對し電力の供給を爲す者は電力の供給を開始し又は電力受給契約の期間內に電力料金の決定の有效期間滿了する場合に於て電力受給開始、又は決定の有效期間滿了の期日二月前に朝鮮總督の指示する所に依り左に掲ぐる書類を朝鮮總督に提出すべし
一、關係電力設備建設費調書、二、關係經費調書、三、發電力調書、四、供給電力調書
朝鮮總督は前項に掲ぐる書類の外必要と認むる書類の提出を命ずることを得

第八條 電力受給契約の當事者電力受給契約書に記載したる事項を變更したる場合に於て電力料金の決定を變更する必要ありと認むるときは朝鮮總督に對し新なる電力料金の決定を申請することを得、前項の場合に於て朝鮮總督は第六條第一項又は第七條第一項に掲ぐる書類其の他必要なる書類の提出を命ずることを得

第九條 朝鮮鴨緑江水力發電株式會社電力を供給する場合に於て朝鮮總督特に必要ありと認むるときは電力料金の決定の有效期間內に拘らず新なる電力料金の決定を爲すことを得、前項の場合に於ては朝鮮總督は第六條第一項に掲ぐる書類其の他必要なる書類の提出を命ずることを得

第十條 朝鮮電業株式會社電力の供給を爲す場合に於ては朝鮮總督は朝鮮電業株式會社の總括原價額を基礎として左の各號に從ひ電力料金の決定を爲すものとす
一、配電事業者に對し供給する場合に於ける電力料金は當該配電事業者の供給原價額、當該配電事業者の電力の供給又は使用に必要なる經費及利得並に配電事業者の供給電力料金決定上の事情又は電力使用上の事情を考慮して算出す
二、配電事業者以外の者に對し供給する場合に於ける電力料金は當該電力の供給原價額に當該需用地帶に於ける同種需用に對する供給電力料金を參酌して算出す、前項の總括原價額は朝鮮電業株式會社の行ふ發電及送電事業に關する減價償却費、營業費及利得を總括して之を算出す

第十一條 朝鮮電業株式會社左に掲ぐる需用に充つべき電力の供給を爲す場合に於て朝鮮總督必要ありと認むるときは前條の規定に拘らず低廉なる料金の決定を爲すことを得
一、重要なる國家的産業の維持又は發達を圖る爲必要なる需用
二、其の他公益上必要なる需用

第十二條 朝鮮電業株式會社一定の種別の電力の一定容量を受電する場合に於ては朝鮮總督は當該電力の生産原價額を基準とし其の需用地帶に於ける朝鮮電業株式會社の供給原價額を參酌して電力料金の決定を爲すものとす、前項の生産原價額は當該電力の發電及送電に關係ある設備に付算出せられたる總括的生産原價額を負荷態樣に依り當該電力に配分して之を算出す、朝鮮電業株式會社餘剩電力を受電する場合に於ては朝鮮總督は第一項の規定に依らずして電力料金の決定を爲すものとす、發電所の發生電力の全部を朝鮮電業株式會社に於て受電する場合に於ては朝鮮總督は當該電力の總括的生産原價額を基礎とし當該發電所の發電性能及當該電力の需用地帶に於ける朝鮮電業株式會社の供給原價額を考慮して電力料金の決定を爲すものとす、朝鮮電業株式會社朝鮮鴨緑江水力發電株式會社より受電する場合に於ては朝鮮總督は前項の規定に依らずして電力料金の決定を爲すものとす、第二項及第四項の總括的生産原價額の算出に付ては第十條第二項の規定を準用す

第十三條 電力料金の決定を爲す場合に於て減價償却費、營業費若は事業の利得の算定又は事業財産の評價を爲すときは左の規定に從ふものとす
一、減價償却費の算定は會社固定資産償却規則の定むる所に依り算出したる額を基準として之を行ふ
二、營業費の算定は事業の經營の爲必要にして且妥當なる額を基準として之を行ふ
三、事業の利得の算定は事業財産の評價額に對し安全なる投資の利子率に確實なる企業の利潤率を加へたるものを乘じ算出したる額を基準として之を行ふ
四、事業財産の評價は眞實にして且有效なる投資額を基礎として之を行ふ

第三章 事業の統合

第十四條 令第八條第二項の公告は朝鮮總督府官報を以て之を爲すべし

第十五條 令第七條前段の命令を受けたる者（以下受命者と稱す）令第八條第一項の命令書の交付を受けたるときは朝鮮總督に其の指示する所に依り電氣事業現狀調書を提出すべし

第十六條 受命者令第十條の規定に依り事業設備の現狀の變更の認可を受けんとするときは變更を必要とする事由及變更の概要を記載したる申請書を朝鮮總督に提出すべし、事業設備の現狀變更が朝鮮電氣事業令に基き許可又は認可を申請すべき事項に該當するときは別に前項の規定に依る申請書の提出を要せず此の場合に於ては朝鮮電氣事業令に基く許可又は認可の申請書に令第十條に規定する現狀變更に該當する旨を附記すべし

第十七條 令第十條に規定する事業設備の變更が朝鮮電氣事業令に基き届出を爲すべき事項なる場合に於ては同條の認可は之を受くることを要せず、前項の場合においては當該届書に令第十條に規定する變更に該當する旨を附記すべし

第十八條 受命者令第十一條の規定に依る讓渡、賃貸其の他の處分に關し認可を受けんとするときは當該事業設備を讓渡し又は賃貸其の他の處分を爲さんとする事由並に當該事業設備の範圍及價額を記載したる申請書に當事者連署の上讓渡、賃貸其の他の處分に關する契約書の謄本を添へ之を朝鮮總督に提出すべし

第十九條 令第十二條第一項の規定に依り裁定を受けんとするときは左の事項を記載したる正副二通の申請書を朝鮮總督に提出すべし
一、申請者及相手方の名稱、二、申請の目的及理由
朝鮮總督前項の申請書を受理したるときは副本を相手方に送付しその指定する期間內に答辯書を差出さしむべし、前項の期間內に答辯書を差出さざるときは朝鮮總督は申請書のみに依りて裁定を爲すことを得

第廿條 朝鮮總督令第十二條第一項の規定に依り裁定を爲したるときは裁定書に理由を附し之を當事者雙方に送付すべし

第廿一條 令第十二條第二項の規定に依り認可を受けんとするときは合併條件又は讓渡價格、出資價格其の他の事項を記載したる申請書に當事者連署の上協議の顛末書及合併條件決定の基礎に關する說明書又は讓渡價格若は出資價格の算出說明書を添へ之を朝鮮總督に提出すべし

第廿二條 令第七條の命令に基く合併、讓渡又は出資終了したるときは當事者は遲滯なく其の旨を朝鮮總督に届出づべし

第廿三條 朝鮮電業株式會社令第十四條第一項の規定に依る社債券を交付せんとするときは左に掲ぐる事項を具し朝鮮總督の認可を申請すべし
一、社債券を交付せんとする事由、二、社債の總額及各社債の金額、三、社債の利率、四、社債償還の方法及期限、五、利息支拂の方法及期限

第廿四條 朝鮮電業株式會社前條の認可を受けたるときは當該社債券の交付の期日及場所を指定し之を事業の讓渡を爲したる者に通知すべし、前項の交付の期日は讓渡價格の決定したる日より六月以內なることを要す

第廿五條 令第十四條第一項に規定する社債券の時價は當該社債券發行の認可の日前六月間に於ける政府の支拂保證ある朝鮮電業株式會社の社債券の取引の平均相場を標準とし六月間に於ける平均相場なきも之より短き期間に於ける平均相場あるときはその平均相場を標準とし、その何れの平均相場もなきときは朝鮮電業株式會社の他の社債券又は類似會社の社債券の相場を參酌して朝鮮總督之を定む

第廿六條 朝鮮電業株式會社は前條の社債券發行の日より二週間以內に本店及支店の所在地に於て朝鮮民事令に於て依ることを定めたる商法第三百一條第二項第二號乃至第六號に掲ぐる事項を登記することを要す、前項の登記の申請書には朝鮮民事令に於て依ることを定めたる非訟事件手續法第百九十一條第二項第二號乃至第五號に掲ぐる書類に代へ當該社債の總額を證する書類を添附することを要す、第一項の規定に依り登記したる事項に變更を生じたるときは二週間以內に本店及支店の所在地に於て其の登記を爲すことを要す

第廿七條 朝鮮電業株式會社令第十五條第一項又は第二項の規定に依り行政廳の許可、承認其他の處分に基く河川の使用又は道路其他公共の用に供する土地の占用若は使用に關する權利義務を承繼したるときは當該行政廳に其の旨を届出づべし、朝鮮電業株式會社令第十五條第一項又は第二項の規定に依り當該事業設備を施設したる土地の使用に關する契約上の權利義務を承繼したるときはその旨を公告すべし

第廿八條 受命者は令第十五條の權利義務に關する許可書、認可書、契約書その他の證據書類並に當該事業設備の施設又は使用に關する許可書、認可書、器具機械の仕樣書その他設備の運營又は保守に關し必要なる書類及圖面を合併、讓渡又は出資と同時に朝鮮電業株式會社に引渡すべし

第廿九條 受命者令第八條第一項の命令書の交付を受けたる後當該事業設備を施設したる土地の使用に關する契約上の權利義務に付當該契約を變更せんとするときは變更の事由及事項を具し朝鮮總督の認可を受くべし

第卅條 令第七條前段及第十五條の規定に基き登記したる不動産に關する權利が朝鮮電業株式會社に移轉したるときは受命者及朝鮮電業株式會社は遲滯なくその移轉の登記に必要なる事項を朝鮮總督に届出づべし、但し受命者中朝鮮電業株式會社への合併を命ぜられたる者はこの限にあらず、前項の届出ありたるときは朝鮮總督は遲滯なく囑託書にその副本を添附して管轄登記所にその登記の囑託をなすべし、この場合に於て朝鮮不動産登記令によることを定めたる不動産登記法第五十五條第一項第二號乃至第四號に掲ぐる書面はこれを添附することを要せず

第卅一條 前條第二項の囑託をなす場合において必要あるときは朝鮮總督は變更の登記を囑託することを得、朝鮮不動産登記令において依ることを定めたる不動産登記法第四十六條の二、第六十條第三項、第六十條の二及第六十三條の三の規定は前項の登記に之を準用す

第卅二條 工場財團に屬するものの一部が朝鮮電業株式會社に移轉したるに因り第卅條第二項の規定に依る登記の囑託をなす場合に於ては囑託書にその副本の外工場財團目錄を添附すべし、前項の工場財團目錄には工場財團に屬するものの全部を朝鮮電業株式會社、讓渡者又は出資者に屬するものに區分して表示し且朝鮮電業株式會社及讓渡者又は出資者の代表者記名捺印すべし、第一項の囑託を爲す場合においては囑託書の記載事項中朝鮮財團抵當令に於て依ることを定めたる工場抵當法第廿一條第一號乃至第三號に掲ぐる事項は之を朝鮮電業株式會社、讓渡者又は出資者に區分して記載すべし

第卅三條 前條第一項の囑託に依る登記を爲すには登記用紙中表示欄に朝鮮財團抵當令に於て依ることを定めたる工場抵當法第廿一條第一號乃至第三號に掲ぐる事項を朝鮮電業株式會社、讓渡者又は出資者に區分して表示し且甲區事項欄に移轉の事項を記載し前の表示及前項の登記ありたるときは前條第一項の工場財團目錄は之を登記簿の一部と看做し其の記載は之を登記と看做す

第卅四條 鐵道財團又は軌道財團に屬するものの一部が朝鮮電業株式會社に移轉したる場合に於ける鐵道抵當又は軌道抵當の取扱方に關しては朝鮮私設鐵道及軌道抵當取扱規則に依るの外第卅二條及第卅三條の定むる所に依る

第卅五條 鐵道財團又は軌道財團に屬するものの一部を朝鮮電業株式會社に移轉したるときは當該財團に屬するものの全部を朝鮮電業株式會社、出資者又は讓渡者に區分して調製したる財團目錄を提出すべし、前項の財團目錄には朝鮮私設鐵道及軌道抵當取扱規則第十二條に依るの外朝鮮電業株式會社の代表者之に署名捺印することを要す

第卅六條 鐵道財團目錄又は軌道財團目錄中朝鮮電業株式會社に屬するものの記載事項に變更を生じ又は其の事項消滅したるときは朝鮮電業株式會社は遲滯なく其の事由を記載し其の旨當該財團の所有者に通知すべし、前項の通知書には原目錄の樣式に依り變更又は消滅したる事項を記載し當事項を附記したるものを添附すべし

第卅七條 令第七條前段の命令に基き事業の讓渡又は設備の出資を爲したる株式會社の殘餘財産中に朝鮮電業株式會社の株式又は社債あるときは之を時價に依り殘餘財産の分配に充つることを得、前項の場合に於ては清算人は時價及分配の方法を定め株主總會の承認を得ることを要す、前項の株主總會の承認は朝鮮民事令に於て依ることを定めたる商法第三百四十三條の定むる決議に依ることを要す（以下二面へ續く）

日銀の口座で決濟
七月から實施
內國爲替集中決濟制度

【東京電話】今回發表を見た內國爲替集中決濟制度は豫て全國金融統制會業務改善第一委員會で檢討研究のうへ決定を見たもので、全國金融機關の爲替業務の簡素化、資金の效率的發揮を狙ひ、本年七月ころより實施を見ることになつてゐる

本制度の骨子を簡單に述べると從來の爲替取引方法においては全銀行の各店舗が他銀行店舗相互に、個別的に爲替決濟を行つてゐたのを簡排化し、銀行間の爲替上の貸借を日本銀行本支店の貸借に轉換、日本銀行の口座を通じて決濟する方式を採用したものである

その方法として各銀行は地理的利便その他を考慮して自行の店舗中一つを母店に定め、その母店は豫じめ日本銀行の八ケ所の決濟店中一店をして爲替資金口座を開設する、かくて銀行各店舗間で爲替取引があつた場合は、これを母店に集中したのち、日本銀行決濟店における自行の爲替資金口座に繰入れ乃至引落をなす仕組となつてゐるものである

全國金融統制會
通常總會ひらく

【東京電話】全金融機關を網羅し戰時金融の最高效率發揮をはかるため、全國的自立統制團體として昨年五月發足した全國金融統制會の通常總會は十九日午前十時から丸ノ內銀行集會所に開催、大藏省側より賀屋藏相、谷口次官、山際銀行局長その他各局長、石黒農林次官、統制會側より結城會長以下全國金融統制會および參加業態別統制會關係者出席、結城會長より島田勇士に對する感謝文を上程可決、續いて結城統制會長の挨拶、賀屋藏相演說あり午餐を共にし午後一時過ぎ散會した

取引所設立
委員發令

【東京電話】日本證券取引所法に基く日本證券取引所は本年七月を期して設立される豫定であるが、大藏省では十九日つぎの如く同取引所設立委員卅八名を任命し、なほ第一回設立委員會は廿二日午前九時半大藏省に初會合を行ふはず

日本證券取引所設立委員名簿

委員長、大藏大臣賀屋興宣▲委員、法政局長官森山鋭一、企畫院第一部長秋永月三、大藏次官谷口恒二、大藏省主計局長植木庚子郎、大藏省營繕管財局長濱田幸雄、大藏省理財局長田中豐、司法次官大森洪太、商工次官椎名悅三郎、遞信次官手島榮、日銀總裁結城豐太郎、勸銀總裁西野元、貴族院議員松本烝治、經濟聯盟會長井坂孝、戰時金融銀行總裁小倉正恆、東株理事長福島千八、衆議院議員山本厚三、貴族院議員深尾隆太郎、普通銀行統制會理事長相田岩夫、證券引受統制會理事長西村淳一郎、京都取引所理事長奧主一郎、鐘紡社長津田信吾、生保統制會理事長[illegible]、神戸取引所理事長古見平[illegible]、廣島取引所理事長內田信夫、博多取引所理事長大塚三郎、信託統制會理事長今村幸男、長崎取引所理事長服部卯三郎、興銀總裁河上弘一、大阪商工會議所會頭片岡安、長岡取引所理事長川上十郎、新潟取引所理事長鍵富修三、名古屋取引所理事長高橋彦二郎、三井總元方理事長向井忠晴、三菱本社總理事長船田一雄、住友本社理事長古田俊之助、日商會頭藤山愛一郎、橫濱取引所理事長遠藤榮七、大株理事長栗山義雄

社說
空軍の增强と防空强化

一

去る二月戰略的轉進を敢行した我が西南太平洋作戰部隊の活躍は日と共に果敢、積極的となり、殊に最近のオロ灣、ポート・モレスビー、ミルン灣、ラビ飛行場等々と相次いで敢行された我が海軍航空部隊の勇猛果敢な攻擊は、極度に敵陣を驚からしむると共に敵陣營をして甚だしき混亂に陥れてゐる。即ち濠洲首相カーチンをして頻りに濠洲の危機を叫ばしめその外相エバツトをして渡米泣訴せしめたるを初めとして反樞軸軍總司令官マツカーサーの腹心參謀長サザランド少將並に航空隊司令官ケニー少將がワシントンに於ける反樞軸軍前線指揮官會議に出席防戰これ努めてゐるのは未だよいとしてこゝに端なくも米海軍長官ノツクスとマツカーサーとの間に防禦作戰をめぐつて同志討を演ずるに至つたと傳へられることなど敵の混亂と狼狽が正にその極に達してゐることを遺憾なく露呈して餘りあるものであらう。

二

即ちノツクスが『西南太平洋水域方面は米國艦隊が手落ちなくやつてゐるから出先の指令など受ける必要ない』と放言したのに對して、マツカーサーが『西南太平洋戰線の運命を決定するのは海上戰力よりも空軍力であり、近代海戰は艦隊ばかりが萬能ではない。制空權がより大事なのだ』と眞向から反駁してゐるのが、即ちその相剋對立であつて、更にこれに油を注いだのが、米國陸軍長官スチムソンの『西南太平洋戰線に空軍兵力を增强する用意あり』との言明である。いづれにせよ、ノツクスの放言如何に拘らず、現に見らるゝ西南太平洋戰線における苛烈なる航空決戰の運轉が、更に倍加さるべきことは自明の理と見なければならない。蓋々現に北に南に展開されつゝある太平洋戰線決戰は、これを一言にして『苛烈なる航空戰と補給戰の連續』といひ得るであらう。

三

顧へつて、我が空軍が精神力と戰技において敵を壓倒すると共にその機材能力が科學的に彼を凌駕せることは、過日東京に開催の科學技術者會同席上における佐藤軍務局長の口演によつても明かであつて、こゝに我必勝不敗の原動力たるものありといへる。併しながら、飽くまでその生産力を誇り物量の多きを以て對抗せんとする敵を壓倒して最後の勝利を獲得せんがためには、この苛烈なる現代消耗戰を克服するに遺憾なき空軍力の不斷の增强を圖ると共に、その補給戰上に萬全を期することが絕對不可缺の要件といはなければならない。こゝに銃後國民に負荷せられた大なる責任があるのであつて、大東亞戰爭勝敗の鍵は銃後にありといふも敢て過言ではないのである。

四

更にこれと共に銃後に荷せられた大なる責任に、防空必勝の信念を堅持して國土防衛に完璧を期せねばならぬことがあるを忘れてはならない。即ち敵は太平洋戰線に苛烈なる航空決戰を挑むと共に我が本土空襲を最大目標としてゐるのである。而してその豫想される空襲經路はアラスカ、アリユーシャン方面よりするのと、ミツドウエー並に支那本土を根據地とするの三つがあるといはれるが、我が朝鮮もその空襲圈內にあることはいふまでもない。かくて空襲避くべからずの想定の下に防空訓練に十全を期し『待つあるを恃む』の意氣を以て國土防衛の完璧を期し、前線將士の勇戰奮鬪の勞苦とその偉大なる成果を空しからしめざらんことを祈念して已まない。

鬼畜敵空軍の暴擧
又復わが病院船を爆擊

【〇〇前線基地廿日同盟】四月十五日午前六時卅分ころわが病院船扶桑丸は南太平洋方面海域を航行中またゝ敵機のため前後三回にわたつて爆擊をうけ至近彈五發をうけたが、その後における同船の消息は未だ不明である

今回爆擊をうけた同船は病院船として國際條約所定の標識を施してをり、一見して病院船なることが明確であるにも拘らず敵機はこの暴擧を敢てなしたものである、しかしてさきにわが病院船うらる丸が四月三日ニューアイルランド島附近を航行中敵爆擊機の攻擊をうけ、また三月四日病院船まにら丸がパラオ沖において敵潜水艦より不法攻擊をうけたのちのことでもあり、この度重なる敵側の暴虐極まる非人道行爲にわが前線將士はもちろん一般國民を痛く憤激せしめてゐる

最近打續く敗戰に狼狽焦慮しつゝある敵は最早國際的道義を無視し專らゲリラ的攻擊をもつて頽勢の挽回に狂奔しかつ敵國民輿論關心を買ふに汲々としてかゝる戰鬪力なき病院船に對して手段を選ばぬ數々の暴虐行爲を敢て繰返してゐるものである

遺棄死體八千四百
北支軍三月綜合戰果

【北京十九日同盟】北支軍では十九日三月中の綜合戰果を次の通り發表したが、中國參戰以來中國側武裝團體に對する共產黨匪の謀略ならびに襲擊は多發の傾向にあるが、これに對する皇軍の急襲的作戰は漸次その效果を發揮、中國側の政治的自覺の昂揚と相俟つてその企圖を隨所に破摧しつゝあり、最近の共產軍に對する戰果の擴大もこれを立證するものである

北支軍發表（四月十九日十五時）三月中における綜合戰果左の如し

交戰回數千五百八十八（解系軍三百八十三、共產軍千二百五）▲交戰敵兵力（延數）廿一萬五千九百十四（解系軍八萬九千九百七十五、共產軍十二萬五千九百三十九）▲遺棄死體八千四百六十二（解系軍二千八百七十七、共產軍五千五百八十五）▲俘虜五千八百九十八（解系軍千八百卅四、共產軍四千六十四）▲覆滅せる敵施設百廿九▲主なる鹵獲品、平射砲二、迫擊砲廿四、重機二、輕機八十、小銃四千八百八十七、自動小銃五十三、擲彈筒九百八、その他多數

中樞院參議に
西川、金光氏

總督府發令（十七日）
中樞院參議被仰付、勅任官待遇 西川潭一
同 金光副臣
中樞院參議被仰付、奏任官待遇 金忠淑
同（十七日）
專賣局技手 西野武雄 任專賣局技師（七等）

周佛海氏北京に到着

【北京十九日同盟】訪滿の使命を果した周佛海特派大使は十九日正午大連より空路北京に到着した

消息

◇西岡太郎氏（大政翼贊會朝鮮局「第一部長」）十九日入城、府前屋へ
◇尾崎雄一氏（大政翼贊會經濟部聯林班長）同上

中風なら 此の良藥で （告廣）
中風はまことにお氣の毒な病氣ですが、この中風と腦溢血、高血壓を主治效能とする「南山壽」とゆふ良藥が、當寶山堂に有ますから、この病氣でお困りの方は是非御試服をおすゝめ致します。詳しくは熊本市春竹町（一六五五）寶山堂宛に、ハガキに「病名」を附記してお出し下さい。詳細なる「南山壽」の說明書と中風の養生法をお知らせ致します。

戰爭保險取扱指定會社
本社・大阪
尼崎海上火災
社長 尼崎伊三郎
常務取締役 田村太郎

政府保證第拾六回 戰時金融債券 賣出
今般昭和十八年五月二十日發行政府保證第拾六回戰時金融債券ノ一部額面四百萬圓ヲ左記要項ニ依リ賣出申候間御申込被下度候
發行者名 戰時金融金庫（資本金三億圓）
發行總額 四千萬圓
各債券ノ金額 一千圓、五千圓、一萬圓、五萬圓、十萬圓
利率 年四分二厘
發行價額 額面百圓ニ付 百圓
償還方法及期限 十二箇年（內二箇年据置後抽籤償還 [illegible]）
利息支拂期日 每年五月二十日及十一月二十日ノ二回
元利金支拂場所 日本興業銀行本支店及其ノ代理店
拂込期限 五月二十日
證券引受會社統制會所屬會社
日本勸業證券株式會社本支店 日興證券株式會社本支店 川島屋證券株式會社本支店 野村證券株式會社本支店 山一證券株式會社本支店 藤本證券株式會社本支店 小池證券株式會社本支店 共同證券株式會社本支店

全國書店一齊發賣
エミール・ルードイッヒ著 中岡宏夫譯
ビスマルク 上、B6判四一〇頁 價二・五〇 〒一五 中、B6判四〇〇頁 價二・二〇 〒一五
獨逸帝國の建設者ビスマルク鐵血宰相の波瀾に富める生涯を、文豪ルードイッヒ氏に依り描出された代表作にして、良心的作家として定評ある、中岡宏夫氏に依り譯出されたもの。 新刊
兵隊物語 B6判二七六頁 定價一圓八〇錢 送料・一六錢
本書は社會惡を重ねた、弱き人間も戰爭の體驗により眞の日本人として更生する！ 二度の應召より歸還したる著者の體驗果敢なる戰爭時下し小說！
日本出版文化協會推薦圖書に選定さる
母の勳章 櫻井忠溫閣下序文 B6判三四〇頁 定價二圓 送料・二〇錢
父と子の出征は多いが、本書は母と子が二代に亘り出征した類なき美談である。兵は母を神と言ふ。その母にも幼き乙女時代の夢があつた。これは戰時にある一兵隊が綴つた、若き日の母の愛情物語。時局下一般人の一讀を推奬す！
四月二十日發賣
東京市本鄕區 振替東京一五一二〇 翼書房

日本評論社新刊
貨幣價値の研究 傍島省三著 A5判上製五三八頁 價五・五〇 送・三〇
從來の貨幣數量說は貨幣價値の性格を說明し得るが、その形成過程を十分明かにすることはできない。本書はそのために數量說の動學化並びに保險說的立場の攝取といふ二段の操作を加へ、價値理論の根本に迫らんとするものである。
カルテルと經濟團體 京都帝大助教授 靜田均著 A5判上製四四八頁 價四・五〇 送・二〇
自由主義經濟から統制經濟への移行につれてカルテル及び經濟團體はその性格を一變するに至つたが、本書はその變質過程を體系的に根據づけると共に兩者の相互關係を日本及び獨逸との比較において究明せる時局下必讀の書である。
交通學の生成 富永祐治著 A5判上製五五六頁 價五・五〇 送・三〇
一般交通理論の成立と考へられるザクスに至るまでのいはば交通學の前史的部分を主として取扱ひ、交通の發達と共に生じてきた理論的萌芽を興味ある學說の下に巧みに整序し、新たな交通理論の展開を示唆する學界唯一的な勞作。

小學館近刊 東京市神田區一ッ橋 振替東京四五一〇七
尾崎士郎著 戰影日記 B6判三五〇頁 價二・三〇 〒二〇 五月中旬發賣
陸軍報道班員として比島作戰に參加せる著者が、バタアン、コレヒドール攻略戰より全島鎭定に至るまでの經緯を側面及び銃後工作の裏面から餘すところなく描破した戰陣九ヶ月に亙る從軍記錄珠玉篇。
楠公傳 中村孝也著 價二・八〇 〒二〇 五月中旬發賣
歷史家中村博士が豐富な資料の下に、建武中興の大業を背景として大楠公の生涯及び、その夫人、二子正行の行動を描いた烈々火を吐く愛國の大文字。
佐藤春夫・宇野浩二監修 近代日本文學作家論・全六卷豫約募集
明治文學作家論（上） 第一回配本（五月一日） A5判約四〇〇頁 價三・八〇 〒二〇

決戰生産力增强 惡條件を克服せよ！

上瀧局長放送

決戰下、生産戰力の決勝的增强は半島各地に極めて力强い展開をみせつゝあるが、さらに發展增强に努めしめるべく上瀧殖産局長が十九日夜京城放送局を通じ輕金屬、鐵鋼、石炭の生産增强の著しい進捗ぶりを指摘し、さらに全官民がその全力を傾倒しあらゆる難條件、隘路を克服邁進することにより增强を期せねばならぬ點を强調して協力を求め重要な注意點を細示して改善協力への餘地を敎へ、一意勝利の獲得に邁進すべしと全鮮に放送した、その中において特に重點産業生産力增强の計畫につき輕金屬工業の擴充、船舶用機關の自給、製鐵設備の着々たる增强と力强さを說いたことは注目された

第八十一議會開院式に當り畏くも『宜シク億兆一心益々國力ヲ增强シ敵國ノ非望ヲ破碎スヘシ』との勅語を賜り國民は恐懼して感激に堪へざる 聖旨に奉答致し國民の新なる決意を天下に表明した、又先日の全國地方長官會議に於ても重要物資の生産增强と輸送の强化とが會議の最も重大な内容であつたと思ふのである、朝鮮に於ても總督閣下はあらゆる機會に

生産增强に 就て御訓示があり御指示になつてをられるが特に本年一月御用始式に當つて三大事項を訓示せられた中に生産戰力の決勝的增强といふことが一項となつてをる、その要旨は即ち「我に必勝不敗態勢を確保し大南洋を含む皇國經濟要域の建設、日に月に目覺しき進展を見せ大東亞共榮圈の前途は實に洋々たるものがあります、然し乍ら我が經濟戰力の增强に先たち長期戰を棄て、一擧に離滅を決せんとする米英に對しては我は現有資源の總動員と生産戰力の急速增强とを完遂し敵の意表に出てその企圖を全面的に粉碎し以て大東亞世界の宿敵米英を殲滅し完勝による平和克復の一日も早からんことを期せねばなりませぬ」といふことであり更に項目を資源、工鑛業、交通、經濟統制とに分けて細く示されてゐる、就中工鑛業に就ては生産戰力急速增强の主目標であるとして食糧の增産確保も實は一面に於てこの目標に到達する爲の必須條件であると指示された

次で工業生産の

原動力たる べき電力、石炭に關しては特に統制方式を適正に改編强化、輕金屬工業の發展、無煙炭製鐵小型熔鑛爐增設の促進、日本産金振興會社との合併を機として運營を强化し重要鑛物の緊要增産を期する等の具體的細目が示され萬難を排し率先して將來の禍害に基づく一切の隘路を打破して産業陣營の溌剌たる飛躍を促進するに努めよと云はれた、國民たるもの一人として之を日夜念頭に置かぬものなく總督統理の下一人の官吏と雖もこの趣旨を體し努力奮闘せざるものはない筈である、若しも官吏にして生産增强に無關心であり或はいたづらに生産增强の實績の擧がらざることに氣つかなかつたとするならばそれは總督訓示にある『諸官は重要關係工場鑛山並に事業場の生産增强運動に官吏として伴ふ限りの協力支援を與へよ』との御指示に背くわけであり聖旨に御答へ申上げられないといふことになり實に恐懼の至りであります

朝鮮の持つ使命については政府の方針による

五大重點産業 の飛行機そのもの、製造は遺憾ながら朝鮮にはなく、材料となる輕金屬は緊當な能力のある關係から今後益々擴充强化しなければならぬ、船については大きなものは出來ぬが所謂計畫造船十七年度分は立派に成績を擧げ又船舶用機關は朝鮮の機械工場で今後能力のある限り受る決心である、鐵に至つては從來の製鐵所に加へて昨年は新熔鑛爐二基もふえた外小型熔鑛爐は七十五基の建設計畫が着々進行中であり既に完成したものもある石炭については無煙炭の增産は最近のやうに燃燒利用が普及されてくるならば大馬力を出さねば足るまいと思はれる、重要用重要鑛物として朝鮮の地下資源はアルミニュム、生産に缺くべからざる礬石、硅系化學工業用として絶對必要な黑鉛、其他鉛、亞鉛、タングステン、水鉛、雲母、ニツケル、コバルト、石綿、マグネサイト、リシウム、其他數へきれない鑛種類が豐富であり需要の全部或は大部分を我が朝鮮で供給してゐるものが相當ある、かやうに生産戰力の增强に關して持つ朝鮮の使命は重く

全鮮の官民擧 つて非常な決心の下に努力しつゝあるが、一方において現在は資材、勞力、資金、交通、運輸等あらゆるものが誠に乏しく不自由であるが、萬難を冒して使命完遂を期せねばならぬ、第一に心掛くべきは總督の率先指示される積極進取たることは即ち攻略精神である、烈々たる氣魄こそは大和魂の精華であり撃ちてし止まむの意氣は産業戰士の擴印でなければならぬ、或は代用品を考へ或は手廻しを早くすることに依り何とか打開の方法のあることゝ思はれる

第二には是亦總督の御示しにある通り創意工夫をこらすべきである特に技術の研究が肝要である、そしてこの技術研究の芽生え即ち換言すれば發明の芽を大切に育てゝゆくことが必要である生産の增强に付ても亦然りで朝鮮には鐵鑛も多く無煙炭も多かつたのであるが最近迄は無煙炭製鐵といふことを試驗してみなかつたのである、又技術が不十分であつた爲に切角建設された工場が全力を擧げて動いてゐないといふ實例もある、何とかして技術の進歩向上を圖らねばならぬ、それには各自ら日常自分の扱つてゐる仕事に付て創意と工夫をこらさねばならない

誰かの思ひつきが取りあげられ一つの改良が行はれ次の人がこれを更に改善して有用な物とすることは

實例が多々 あることであり實地に仕事をやつてゐる人の考へは貴重なものである、そこで私は工場や鑛山等に於いては現場の第一線の鑛夫や職工の意見や考案でも自由に申出させることの出來るやうな方法を行つて貰ひたいと思ふ、例へば工場鑛山の愛國班常會にこれを持ち出すとか又は適當な場所に意見考案の投書箱のやうなものを備へつけるとかすることは一つの方法ではないかと思ふ發明協會朝鮮本部として發明の奬勵に一層努力致す決心であり尙鑛山聯盟としては創意工夫の優秀な人に對し毎年表彰を行つており總督府としても朝鮮工業協會の協力の下に技術者養成の實施を續けて來てゐるが本年は更に工業協會に補助をして工員の再敎育、職長の養成を始める一日も早く勞務者技術の一般水準を向上せしめたい念願からである

勞務者や職員 の健康の問題である、生産增强は機械、動力を用ひてすることではあるがこれを行ふものは人である以上この人々の健康が惡くては到底得られない、工場鑛山の幹部においては或は種々の錬成を行ひ規律を正し訓練を重ねて即ち忍苦鍛錬力を養ふといふことが大切であるが、工員諸君も亦各自注意すべきである、最後に生産力の增强とは單に數量がふえればそれで良いのではなく、品質が良くなければお役に立たない、例へばアルミニウムが如何に增産されても品質が惡くては飛行機にはならない、鐵鑛石を山程澤山掘り出してもそれが泥であつたり粉であつたのでは鐵にはならない、立派なアルミニウム、立派な鐵鑛石を掘り出すのでなければならぬ

木材需要の激增に對處 生産關係者懇談會開く

けふ本府で

生産力の擴充その他最近における木材需要の激增に對處して總督府では木材の增産を强化する方針を決定目下輸送その他の事情を勘案して具體案計畫を練つてゐるが、これに先立ち農林局では廿日林業者、各道木材統制組合および原木生産組合等關係者を招集し午後二時から本府第二會議室で木材增産に關する懇談會を開催次の諸事項を中心に懇談を遂げることゝなつた

▲懇談事項 一、民有林關係(イ)原木生産の增强および生産合理化に關する事項(ロ)生産物資に關する事項(ハ)勞務者の確保に關する事項(ニ)山地運材の促進に關する事項(ホ)供木運動に關する事項

二、國有林材關係(イ)原木生産の增强および生産の合理化に關する事項(ロ)生産用物資ならびに施設の高度活用に關する事項(ハ)勞務者の確保に關する事項(ニ)山地殘枝の搬出促進に關する事項(ホ)流筏促進に關する事項(ヘ)立木拂下に關する事項

三、その他(イ)鐵道輸送に關する事項(ロ)木材利用の合理化に關する事項(ハ)木材の消費節約に關する事項(ニ)木材生産功勞者褒賞に關する事項(ホ)木材增産運動の實施方法に關する事項

朝鮮木材で打合せ

朝鮮木材株式會社では十八年度の木材取扱要領につきこれが統制運營の圓滑を期すべくかねて本府當局と慎重打合中であつたが、漸く決定したので十九日午前八時半から同社に全鮮の原木、製材、配給各組合の理事長を招集、總督府から横山林政、石田林業兩課長以下係官臨席のうへ說明、懇談した、十八年度木材取扱要領概要次の通り

一、收買＝官行斫伐原木及び官製材は何れも官の指示により當該營林署と賣買契約をなし買付ける、原木生産組合の原木及び製材生産組合の製材は朝木社と組合との賣買契約締結により取引し買付取引の細目は契約の際協定するが原木に於いては大體公定價の指定しある集荷地の土場で授受し、授受を了したる代金はその請求を毎月十五日毎に締切淸算する

二、配給＝朝木社取扱材の配給は道配組合では其地區の木材需給につき原木、製材とも所定の樣式により配給要求を提出、これにより朝木社が生産量及び本府示達の需給計劃に基き配給量を定め賣渡し又は斡旋により配給する、原木の賣渡しについて官所原木は製材資材では製材組合、其の他の原木は道配と賣買契約をなして取引し原木組合の原木は朝木社が原木組合より買取配給する、この場合兩者とも賣渡し原木の引渡しは特殊の場合を除くの外朝木社買取の場所で行ふ、原木の斡旋については原木組合は生産者の賣買斡旋の申込を受けたる朝木社は本府示達の需給計劃に基き賣買斡旋をなす、製材の賣渡しに付ては朝木社が買取配給する製材は特殊の場合を除き道配と賣買契約を締結して取引し賣渡し製材の引渡しは賣渡人の倉庫渡しとする

斡旋手數料＝朝木社の斡旋手數料は電柱、腕木、坑木、枕木は百分の二、其の他の原木および製材は何れも百分の一とする

京商各部の計畫

新年度の事業決定

劃期的な機構改革を本年度にひかへた京城商議の新年度事業計畫のうち、新設企畫課並に調査課の事業計畫及び商業、工業、貿易、交通、理財各部會に事業計畫は左の如く決定、十九日事務當局より發表をみた

▲企畫課＝(一)中小商業者再編成問題の實踐(二)物資配給の適正等調査(三)工業生産力の擴充强化具現(四)京城及び近郊に於ける交通對策確立(五)經濟犯絶滅方策並に親切運動の恒久化に關する適當な施策研究

▲調査課＝(一)京城に於ける物品販賣業者調査(二)京城府內の工業金融調査(三)京城を中心とした物資配給統制機構の調査(四)京仁工業地帶立地條件調査(五)府內及近郊における交通機關運行狀況調査その他

▲各部會＝工業部會(朝鮮の産業調査、鮮內工場厚生施設調査、商工業、蓄積態調査)商業部會(物資配給狀況の調査、內鮮間交流物資の價格實情調査、商工業者實態調査)貿易部會(朝鮮及び關滿支物資差並に物資交流狀況調査、南方經濟貿易の調査宣傳その他)交通部會(京城を中心とする交通運輸狀況調査及びその對策研究、內鮮主要都市に於ける稀貨及び拔荷狀況並にその對策樹立、主要都市に於ける交通運輸對策研究、株式取引所機構改革に伴ふ內鮮株式市場の變化並に證券擔保金融の調査、商工組合再編成に伴ふ內地組合金融の動向調査、府內商工業者金融實情調査、及び利用促進方策研究、一般工業金融並に更生金融の狀況の調査、金融に關する座談會開催その他)

朝鮮電力管理令施行規則內容

(一面つゞき)

第四章 債務の處理

第卅八條 令第三十四條第一項の出資者又は讓渡者は出資設備若は讓渡事業設備の屬する工場財團、鐵道財團又は軌道財團を擔保とする社債に付ては當該社債證書發行契約證書其の他信託契約と同一の效力を有する契約證書の寫を、當該工場財團、鐵道財團若は軌道財團又は其の財團に屬せざる設備を擔保とする一般債務に付ては契約證書の寫を出資又は讓渡の後遲滯なく朝鮮電業株式會社に交付すべし

第卅九條 令第卅四條第一項の規定に依り擔保として供託すべきものは國債又は朝鮮電業株式會社の株式若は社債とす、前項に掲げざる有價證券と雖も朝鮮電業株式會社の同意ありたる場合は之を以て供託の目的と爲すことを得

第四十條 令第卅四條第一項及前條の規定に依り供託すべき有價證券の數額及擔保價格は當事者間の協議に依る協議を爲さず又は協議調はざるときは朝鮮總督之を裁定す、前項の協議は朝鮮總督の認可を受くるに非ざれば其の效力を生ぜず

第四十一條 前條第二項の規定に依り認可を受けんとするときは左の事項を記載したる申請書に當事者連署の上之を朝鮮總督に提出すべし

一、供託すべき有價證券の種類及名稱並に數額、二、擔保の額及有價證券の擔保價格に關する說明、三、協議の顛末

第四十二條 第卅九條及第四十條の規定は第四十條第一項の規定に依る裁定の場合に之を準用す

第四十三條 第四十條第一項又は第二項の規定に依る裁定又は認可ありたるときは令第卅四條第一項の出資者又は讓渡者は遲滯なく供託を爲し供託書の寫を朝鮮電業株式會社に交付すべし

第四十四條 令第卅四條第一項の規定に依り擔保を供託したる者は左の場合に於ては供託物の一部の取戻を爲すことを得

一、出資設備若は讓渡事業設備の屬する工場財團、鐵道財團若は軌道財團に屬せざる設備を擔保とする債務の額が減少したるとき

二、出資設備又は讓渡事業設備の一部が抵當權者の同意を得て工場財團、鐵道財團若は軌道財團又は其の他の抵當物件より分離せられたるとき、前項の規定に依り供託物の取戻を爲したる者は遲滯なく其の旨を朝鮮電業株式會社に通知すべし

第四十五條 第四十條乃至第四十二條の規定は前條の規定に依り取戻し得べき有價證券に付之を準用す

第四十六條 第四十三條の規定に依り擔保の供託ありたるときは朝鮮電業株式會社は遲滯なく其の旨を朝鮮總督に屆出づべし、供託物の變更ありたるとき、還付を受けたるとき又は第四十四條第二項の通知を受けたるとき亦同じ

第四十七條 令第卅四條第一項の出資者又は讓渡者が出資設備若は讓渡事業設備の屬する工場財團、鐵道財團若は軌道財團又は財團に屬せざる設備を擔保とする債務に關し元金若は利息の支拂又は元利拂基金の交付をなしたるときはその年月日及び金額を遲滯なく朝鮮電業株式會社に通知すべし

第四十八條 朝鮮總督は令第卅四條第一項の供託に付ては特別の事由ある場合に於て適當と認むる銀行又は信託會社を指定し大正元年制令第一號に於て依ることを定めたる供託法第一條の規定に依る供託事務を取扱はしむることを得、前項の供託事務の取扱手續に付ては指定供託所供託物取扱規則を準用す

第四十九條 朝鮮總督は令第卅五條第一項の規定に依り社債を承繼せしめんとするときは當該社債の種類及名稱並に承繼の期日を朝鮮總督府官報に公告すべし、朝鮮總督は令第卅五條第一項の規定に依り社債以外の債務を承繼せしめんとするときは當該債務の發生の原因及年月日、承繼せしむべき額並に承繼の期日を債權者に通知すべし、前二項の場合に於ては朝鮮總督は朝鮮電業株式會社及令第卅五條第一項の讓渡者又は出資者に其の旨を通知すべし

第五十條 朝鮮電業株式會社及令第卅五條第一項の讓渡者又は出資者は前條第三項の通知を受けたるときは擔保附社債信託法に依る社債に在りては受託會社、其の他の債務に在りては債權者と債務の承繼に關し必要なる事項に付協定を爲すべし、前項の協定は朝鮮電業株式會社及當該讓渡者又は出資者並に前項の受託會社の代表者又は債權者の署名したる書面を以て之を爲すべし、朝鮮電業株式會社及當該讓渡者又は出資者は第一項の承繼の期日前に債務の承繼ありたるときは其の旨を遲滯なく公告すべし但し知れたる債權者には各別に之を通知すべし、令第卅五條第一項の規定に依り朝鮮電業株式會社擔保附社債信託法に依る社債を承繼したるときは同法第卅四條第一項、其の他の社債を承繼したるときは朝鮮民事令に於て依ることを定めたる商法第三百五條第一項及第二項の規定に準じ登記を爲すべし但し登記の申請書には朝鮮民事令に於て依ることを定めたる非訟事件手續法第百九十一條第二項第二號乃至第五號に掲ぐる書類に代へ社債の承繼を證する書面を添附するの外當該讓渡者又は出資者の登記簿の謄本をも添附すべし

第五十一條 第十九條第廿條の規定は令第卅五條第二項の規定に依る裁定の場合に之を準用す

第五十二條 令第卅五條第三項の規定に依り認可を受けんとするときは債務の承繼に關する條件を記載したる申請書に說明書を添へ當事者連署の上之を朝鮮總督に提出すべし

第五十三條 令第卅五條の規定に依り債務の承繼ありたるときは被承繼者は當該債務に關する信託證書、發行契約證書其の他の契約證書及社債原簿の原本又は其の他必要なる書類を朝鮮電業株式會社に引渡すべし

第五十四條 令第卅六條の負擔制限中朝鮮總督に於て公益上支障あり、相互に兩立せず其の他朝鮮電業株式會社に承繼せしむるを適當ならずと認め特に指定したるものに付ては朝鮮電業株式會社之を承繼せざるものとす

第五十五條 第五十條第一項の規定に依り朝鮮電業株式會社及讓渡者又は出資者が擔保附社債信託法に依る受託會社と爲したる協定は信託契約と同じく總社債權者の爲に其の效力を生ず、擔保附社債信託法第廿條、第廿一條及第卅一條の規定は第五十條第一項の規定に依り朝鮮電業株式會社及讓渡者又は出資者が擔保附社債信託法に依る受託會社と爲したる協定に關する書面に付之を準用す

附 則

第五十六條 本令は發布の日より之を施行す、但し第二條の規定は令第二條の規定施行の日より、第四條乃至第五十五條の規定は令第三條及第七條の規定施行の日より之を施行す

第五十七條 令第五十條第一項の株式會社(以下指定會社と稱す)が同令の決議を爲す場合においては夫々他の指定會社と共に同令の規定に基き朝鮮電業株式會社と爲るべき旨を決議すべし、前項の決議は令第五十條の規定施行の日より三日以內に之を爲すことを要す

第五十八條 指定會社は令第五十二條第二項の認可ありたる日より二週間以內に財産目錄及び貸借對照表を作成し遲滯なくこれを朝鮮總督に提出すべし

第五十九條 令第五十二條第一項の規定により指定會社の株主及政府に割當つべき株式は全額拂込濟のものとす

第六十條 令第五十五條の創立總會に關し朝鮮民事令に於てよることを定めたる商法第二百[illegible]條第二項、第三項及第二百廿四條第二項、第三項の規定を適用するに付ては朝鮮電業株式會社の株式を割當てられたる指定會社の株主はこれを株式引受人と看做す

第六十一條 第廿七條第廿八條の規定は令第五十八條の規定に依る權利義務の承繼に之を準用す

第六十二條 第卅條及第卅一條の規定は令第五十九條の規定に依る登記に之を準用す

第六十三條 朝鮮電業株式會社の設立登記の申請書には朝鮮民事令に於て依ることを定めたる非訟事件手續法第百八十七條第二項第一號及第七號に掲ぐる書類の外指定會社の登記簿の謄本を添附すべし、但し指定會社の本店の所在地の登記所に於て朝鮮電業株式會社の設立登記の申請を爲す場合は此の限に在らず

第六十四條 朝鮮電業株式會社が令第五十八條の規定に依り指定會社の社債を承繼するときは設立登記と同時に社債の登記を爲すべし、前項の場合に於ては前條の申請書に社債承繼の旨を記載すべし

第六十五條 指定會社の本店所在地の登記所に於て朝鮮電業株式會社の設立の登記を爲したるときは登記官吏は職權を以て指定會社の登記用紙に其の事由を記載して之を閉鎖すべし、前項の場合を除くの外朝鮮電業株式會社の設立の登記を爲したるときは登記官吏は指定會社の本店の所在地登記所に其の旨を通知すべし、第一項の規定は前項の通知ありたる場合に之を準用す

第六十六條 朝鮮電業株式會社の設立登記終了したるときは朝鮮電業株式會社社長は創立總會の議事錄を添へ其の旨を朝鮮總督に屆出づべし

第六十七條 指定會社の最終の營業期に於ける利益の配當は之を爲さず但し朝鮮電業株式會社の初營業年度に於ける利益の配當を爲すに當りては指定會社の株式に引當てたる株式に對しては指定會社の最終の營業期の初めより朝鮮電業株式會社に其の株式存在したるものと看做し配當すべき金額を算定すべし、前項に規定する株式以外の株式に對する利益の配當は會社成立の日以後の期間に付其の金額を算定すべし

第六十八條 令第六十三條第一項の決議は同條の規定施行の日より四月以內とす、令第六十三條第三項の認可を受けんとするときは申請書に決議錄の謄本、株主名簿、最終の財産目錄及貸借對照表並に理事の氏名を記載したる書類及履歷書を添附すべし

朝鮮統監 役員會 朝鮮統監株式會社では廿日役員會を開き近く開催する總會に附議すべき第二期決算案を決定するが今期配當は前期より一分增の六分となる見込み

硅藻土 旭工業商會 釜山府大橋通一丁目 (電話四三五五番)

本社寄託獻金

國防獻金 —十八、九日扱—

【陸軍】▲五十圓京城府積善町八九安藤春吉▲五十圓京畿道利川郡第一國民學校昭和十七年度卒業生一同▲五十圓京城府初音町一七四村山秀一▲二十圓平北宣川邑宣城日報宣川支局扱▲十四圓八十六錢京城府[illegible]國民學校[illegible]外一名▲五圓九十錢江原道洪川郡斗村國民學校▲三圓六十五錢咸南豐山郡長坪簡易學校兒童一同▲一圓三十二錢京城錦町國民學校香川啓治外六名

【海軍】▲五十圓京城府初音町一七四村山秀一▲五十圓京城府積善町八九安藤春吉▲二十圓黃海道平山郡安城國民學校第八回卒業生一同▲三圓六十五錢咸南豐山郡安水面長坪簡易學校兒童一同

累計【國防獻金】八十八萬八千八十八圓六十九錢 【恤兵金】二十三萬四千八百十三圓七十七錢 總合計百十二萬二千九百二圓四十六錢

株式市況(十九日後場)

朝取新期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	—	[illegible]・一	[illegible]・一
龍工新	—	—	—
岩村	—	[illegible]・六	[illegible]・六
東輕金	—	—	—
小林	—	—	—
鐘新	[illegible]・九	[illegible]・九	[illegible]・六
製鐵	—	—	—
マグネ	—	—	—
三重新	—	—	—

大株新期 (大引 三・〇〇分)

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	[illegible]・一	[illegible]・一	[illegible]・〇
鐘紡	—	一三八・九	一三八・七
東紡	一四〇・四	一四〇・四	一三九・六
日石	—	—	—
日立	—	九〇・三	九〇・三
帝人新	六九・九	六九・九	六九・四
郵船	九一・一	九一・二	九〇・八
商船	七九・六	七九・七	七九・六
三重工	九三・二	九三・二	九三・〇
神戸鋼	八九・九	九〇・一	八九・九

東株新期 (大引 二・四九分)

銘柄	大引	高値	安値
郵船新	[illegible]・六	[illegible]・六	[illegible]・四
三重工新	九三・四	九三・五	九三・四
鐘新	[illegible]・二	[illegible]・二	[illegible]・〇
帝人新	六九・六	六九・六	六九・六
日立	—	九〇・一	九〇・〇
鋼管	六八・四	六八・五	六八・四
日石	[illegible]・六	[illegible]・六	[illegible]・六

隨想錄

伊太利では決戰態勢を一層强化して、不急商業は女性の手だけでやつてゆくことになつたといふ。文字通り總力結集である▲某日、府內のある公立高等女學校では、訓練の目的を以て生徒の夜間に於ける非常呼集を行つた。これは萬一の場合、夜を徹しても部署に就き得るだけの體力と精神力を持つてゐるか何うかを知つて置く爲だつたらう▲女學生達はよく時局を認識してゐて、欣然その任を遂行したが父兄から〝娘を夜間に呼び出すのはいかん〟との苦情が出た。勝手であつた。我等の眼から見れば、これは明らかに父兄の負けである▲箱入娘といふ形容詞は明治時代以前のものだ。今日の女學生は一分間の後には看護婦の助手として動員される覺悟と用意が必要である。學窓を出た翌日は職場に配置されねばならぬ▲夜間訓練に苦情をいふやうな父兄は〝娘を働かしたりしては緣談が無い〟などと、非常時的な、邪魔振りを發揮すると思ふが、いまではそんなのを笑つては濟まされない。即ち、これは動員を拒否する態度であるからだ▲我が國は女性を遊戲手にしたり、閑人にしたりせねばならぬほど人的資源の餘裕を擁してゐない。だが、戰爭が長期に亙ると共に、戰線が愈々擴大すれば〝あとは妾達が引受けます〟といはねばならぬ時が來る▲この場合、心得だけでは役に立たない。伊太利女性が既に不急商業を負つて立つたのをいゝお手本に、明日からでも部署につけるだけの敎育を受けて置くべきだし、敎育にかゝるべきである。

文化 兵學校素描(上)

大橋恭彦

黃昏の吳の街には雨が降つてゐた。驛を出て宿のあてもなく鞄を提げてサワ〳〵と未だ風の冷い通りを歩いてゐると內地へ歸つてきてゐながら旅愁めいた寂しさを感ずるものである。電柱の廣告燈にある宿は電車通りの橫の細い路地の奧にあつた。うか〳〵してゐると、雨宿りする軒も見失ふやうな心細さで、とに角その宿へ入つた。

火の氣のない濕つぽい空氣の部室で一夜を明かして翌朝、敎へられた川原石の船つき場までのバスに乘つた。川原石方面へ行くバスは吳の驛前から左へ走る。約十分でその船つき場の前まで着く。此處から目的地江田島への船が、日七、八回往復してゐるのである。

昨日の雨がはれてその日は鈍い陽射しがあつたが、三月の風はまだ寒かつた。江田島の小用まで三十錢の白い三等切符を買つて、小さなポンポン蒸汽に乘る。赤茶けた氈を六七枚敷いた船室には、それでもぎつしり乘客が乘り込んでゐた。部厚い帆布で船室の周圍が遮蔽される。船が西へ進路を取つて動き出して約三十分で江田島の小用へ着く。其處で客待ちのバスに乘り替へると、內海の島らしい鄙の花の多い村を、バスは兵學校の正門前までガタ〳〵と搖れながら走りつゞける。

勝海舟の筆になると聞いてゐた海軍兵學校の文字が目につく。幾多の海の驍將を輩出した學び舍、兵學校、何か嚴然として襟を正さしめるものがある。

古風な明治時代の普通服のやうな制服を着て、山高帽を被つた人が一人、二人と校門から入つて行つた。これらの人は、みなこの兵學校の敎官だといふことを後で聞いた。京城の海軍武官府の武市少佐殿から戴いた紹介狀を差出したが、今日は生憎と副官は會議の爲に手がはなせないとのことで、敎育參考館の糸賀主事に引き合はされた。櫻並木の續く左側の廳舍の前に廣い運動場があつて、その片隅に相撲の土俵が十七八並んで建つてゐた。

不連續線 生前死後

友人や世間を欺き得るとしても、それは要するに、生きてゐる間だけで、えらさうなことをいつてゐる男でも、案外、死後には莫大な借金が出て來たりする。

昔の同僚の訃報が、ある日の新聞に載つてゐたが、彼の享年は五十二であつたといふ。髮は黑かつたし、顏の色艶もよく、彼は自分でも北淸事變の年に生れたといつて、その若さを吹聽してゐたのに、今、死んでその本當の年を暴露した譯である。

エミレエの鐘 城寶へ現代劇場

京城寶塚劇場は今月が開館以來滿三周年に當るので特別記念公演として二十二日(木)から一週間(晝夜二回)國民劇團『現代劇場』と、城寶樂劇隊合同により國民文學所載成世德作、『エミレエの鐘』五幕を上演するこの劇は新羅國當府の神鐘鑄造物語で、內鮮文化の交流に史的な考察を下し內鮮一體本然の姿を探らんとしたもので、總指揮は梶營三郎、演出徐恒錫、江口隆哉、裝置金一影、考證柳子厚で城寶管絃樂團が伴奏に出演する

高田稔等 きのふ來城

東寶作品『望樓の決死隊』の完成を記念し、京城外全鮮四ケ所で催される披露試寫會に出席のため、同映畫演出者今井正、出演者高田稔、製作者藤本眞澄氏等が十九日朝來城した

映畫ニュース

☆『望樓の決死隊』推薦 廿九日から愈々全鮮一齊に封切られる東寶映畫『望樓の決死隊』はその內容が警察精神をよく表現し惡條件に困難な條件を克服し邊鄙な地方色を背景に內鮮一體官民協力する狀況をとらへたものとして文部省ではこのほど本年度第五回目の推薦映畫と決定したが、朝鮮總督府に於ても同樣な推薦理由で推薦作とすることに內定中のところ、このほど正式發令した

文化だより

◇法眼瑞雨費伯個展 廿一日(水)から廿三日まで三越五階畫廊で開催

◇新映會第四回錬成會 二十五日(日)午前八時惠泉範車終點に集合、北漢山寶津寺附近へ

京の俳壇

興南 十川日朗子
安東へ人繋ることく氷解く

大邱 吉富 國女
李王家にゆかりの山の笑ひけり

麗水 小山 赤陽
一筋の春水走り幾丸く

京城 留月 漫歩
麥路のつまづき向か鶏冠
ふらこゝに醉うて頰へる芝生かな

柳
北漢は突兀として霞み居り

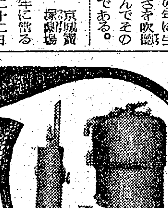
【春季雜詠】四月廿日(火)締切▲官製はがきに一人一枚一句づゝ限め五枚以內

結核に [illegible]
結核菌の發育增殖を抑止して治癒機轉を期待されるは、本劑の發揮する直接驅治作用の成功なりと謂せらる………
明治製藥 東京京橋本社

緊急の秋
戰力增强
證券投資
京城府明治町二
秋田證券
電話本局②五一五五

敵米英の眞相を衝く 對談會
太平洋協會 衆議院議員 鶴見祐輔 毎日新聞社前倫敦支局長 工藤信一良 兩氏出席
米英の弱點急所はどこにあるか生産力は果してどの位か英は滅びるか等、米英通の兩氏は語る
▼連續決戰の大東亞戰爭 海軍報道部 平出大佐
對日作戰の狙ひはどこにあるか結局戰後の切崩しを狙つてゐる
小說 シッタン河を渡る 高見順
小說 薑の歌 阿木翁助
戲曲 春名を載せて 梶野悳三
小說 宛ないの手紙 宇井無愁
小說 軍神とビフテキ 木村毅
小說 紙の雛 小糸のぶ
小說 沙漠の白鳥 渡邊啓助
▼必勝への轉業 洋品小賣商業組合理事 喜多村實
▼戰爭と眼 醫學博士 大橋孝平
四橫綱の爭覇戰 相馬基
▼健民生活の實踐問答會 (厚生省 原氏指導)
戰勝後に來る東亞の繁榮 大藏省 迫水局長
戰勝後は必ず物價が下る今こそ貯蓄の好機だとその理由を擧げた
五月號 日の出 定價四拾五錢 新潮社

補血健胃・臟器ホルモン劑
膽神 (タンシン)
百瓦拾粒 五十錢 貳百七拾粒 壹圓
毒消 貧血
『膽神』は心臟强化作用及び血液內の解毒作用、消化酵素の分泌促進、脂肪の乳化等を爲す……
熊膽、牛膽を……
そして更に千古來の靈藥たる……
朝鮮人參精の配合により胃腸の衰弱せる消化作用患者の合理的治療に推奬されます。
慢性胃腸病、貧血性の人、下痢、腹痛、胸(しやく)其他胃液、膽汁の不足に基因せる嘔吐、消化不良、食欲不振等に偉效あり
膽神は消酸無害をもつて特徴とする。
本舗 カセピリン 樂天堂製藥
(全國有名藥店に有り)
KD・I



小型漁船用
旭式アセチレン瓦斯燃料裝置
專賣特許第一六九五號・實用新案第六六二三號
潤滑油代用
旭印 100番 切削劑
旭印 100番 潤滑劑
是非御試用ヲ乞フ
呈進錄型
元發賣製造 旭興業株式會社
IKF ボールローラ ベアリング
在庫豐富 御照會ヲ乞フ
旭興業株式會社京城營業所
京城府元町二ノ一 電話龍山④2347番
本社・靜岡市 支店・大阪・東京

登記公告

[illegible]

勝拔くために

造らう鐵の身體
尚武の季展く健民運動

決戰段階に處し總力をあげて戰力增强の一點に結集、必勝態勢の確立をはかるには、先づこの基礎をなす國民體力の飛躍的向上を圖り人的國力の充實發展が期待される、總督府では總力聯盟、朝鮮社會事業協會、結核豫防會、體育振興會、大日本婦人會共同主催のもと、健康增進運動と兒童愛護運動を綜合した"健民運動"を尚武の季、五月一日から十日間全鮮一齊に實施、二千五百萬民衆の鍊の體を鍛へあげる本運動の徹底をはかるため、皇民精神の昂揚、母子保健の徹底、體力の鍊成、保健生活の勵行、結核及び性病の豫防撲滅など、重點的實施要項の下に、運動第一日、五月一日を期して官廳、學校、會社、工場などでは、昭和十四年四月廿八日畏くも皇后陛下より賜りたる結核豫防に關する令旨の奉讀式を行つて御趣旨の徹底を期する一方、愛國班常會に對しても實行計畫を提示し國民全般に、健民運動の透徹を期する

健民運動具體的事例 一、皇民精神の昂揚皇國臣民たるの自覺を一層鞏固ならしむると共に決戰體制下に處すべき(一)健康感謝祭、健康祈願祭等の勵行(二)官廳、學校、會社、工場、其の他各種團體に在りては本期間中適當の日に於て本件に關する訓話、講話の實施 二、母子保健の徹底イ、母性の保護(一)母性保護知識及び母性保護思想の普及宣傳(二)勤勞女性の健康相談及び指導(三)妊婦に對する奉仕診療(四)母性の榮養合理化ロ、乳幼兒の保護育成、(一)育兒知識及び愛育思想の普及宣傳(二)乳幼兒の健康相談及び育兒指導(三)乳幼兒に對する奉仕診療(四)乳幼兒愛護施設の擴充(五)乳幼兒の榮養確保 三、體力の鍊成(一)體操の勵行(二)徒歩登山獎勵(三)集團勤勞作業の實施(四)各種體育運動の獎勵(資材輸送關係を考慮し直接戰力增强に資すべき種目たるべきこと)(五)武道の獎勵 四、保健生活の勵行(一)衞生思想の啓發普及(二)早寢早起(三)衣服の淸潔保持(四)住宅の淸潔保持(五)日光浴の勵行 五、結核及性病の豫防撲滅イ、結核の豫防撲滅(一)結核豫防知識の普及(二)集團檢診の實施(三)結核患者に對する治療上の相談及び指導(四)患者家族に對する結核豫防の徹底(五)採光換氣の改善及び外氣生活の獎勵ロ、性病の豫防撲滅(一)性病豫防知識の普及(二)性病患者に對する治療上の相談及び指導(三)血清檢査の勵行(四)飲食店婦女の檢診勵行 六、齲齒豫防(一)口腔衞生思想の普及(二)無料口腔診査竝に相談

學ぶ"戰ふ主婦の道"
合宿鍊成始まる
各地日婦の支部長副支部長

日婦朝鮮本部では決戰半島の家庭を預かる主婦たちに必勝生活を實踐させ、この戰爭を戰ひ拔くには先づその指導に當る日婦各道支部婦人役員の鍊成が急務とあつて各地支部長並に副支部長らの奧さん達四十九名を集めて十九日から三日間に亘り府內敦岩町京畿道修鍊道場に合宿、鍊成を行つてゐるが講師並に修鍊講話內容をみると『日婦の使命』日婦理事長川西實三氏、『敬神の話』朝鮮神宮宮司額賀大直氏、『鍊成に就いて』總督府鍊成部長大家虎之助氏『日本婦道』日婦本部理事額賀茂茂氏、『乳幼兒の保健と榮養』城大醫學部 小兒科教授和泉成之博士並に同助教授高井俊夫醫博『世界戰爭の本質と婦人の責務』多田朝鮮軍參謀、『防諜に就いて』京城憲兵隊村瀨勝大尉となつてをり必勝家庭の指導者鍊成の要諦を極めてゐる、初日の十九日は午前十時から入所式をあげたが鍊成期間中は毎朝六時起床、七時朝の行事を行ひ八時朝食、九時から修鍊をはじめ午後九時までみつちりと講話によつて婦德を修得、十時就寢といふ順序になつてゐるが、鍊成終了とともに各自歸郷、日婦會員を通じて各家庭の主婦に決戰婦道並に必勝生活の實踐を徹底させることになつた

"日婦に組織力を"
講演に川西理事長來鮮

【釜山電話】目下京城に於いて開催されてゐる大日本婦人會朝鮮本部主催指導者鍊成大會に臨み講演を行ふため來鮮した大日本婦人會理事長川西實三氏は十九日關釜連絡船『あかつき』で京城に向つたが次の如く語つた

廿一日は京城に於いて鍊成大會に招集された指導者に對して講演をなし廿二日は一般婦人に講演、廿四日は平壤、廿六日は大邱、廿八日は釜山に於いて講演を行ひ決戰下大日本婦人會に負荷された使命達成に資したいと思ふ 大日本婦人會は昨年一月婦人諸團體を統合新發足して一年三ヶ月になるがその運營は非常に順調に進み、內地では現在一千五百萬、朝鮮は三百四萬の會員を擁し台灣、南方地區に於いても日に日にこの數は增加しつゝある、婦人會員は家庭に在つては未來の東亞を背負ふ子弟に對し殉國に徹した育成をなすとともに國家の要請する貯蓄、廢品回收ならびにこれが活用、軍事援護或ひは供出、增產、能力提供等個人々々の總力の發揮を組織の力をもつて徹底して行かなければならぬと思ふ、內地では婦人會員が海軍工廠に挺身するほか、半島から來てゐる產業戰士寮を訪ねて衣類の洗濯、綻びの繕ひなどの世話をなし眞心からの感謝を行つて戰力增强に協力してゐる

講演行脚に渡鮮
世界探檢家菅野氏

【釜山電話】世界探檢と日本精神宣揚講演行脚世有餘年に及ぶ世界探檢家菅野力夫氏は十九日朝來鮮『あかつき』で入城したが、次の如く語る

私は廿五歲の時から卅二年間に亘つて滿、蒙、支、印度、ビルマ、スマトラ、ジヤワ、英領南アフリカ、ブラジル、メキシコ、チリー、ペルーなど世界各地を探檢旅行しながら日本精神宣揚講演を行つたが大東亞戰爭勃發以來無敵皇軍將兵の輝々たる大戰果によつて私が探檢した南方諸國に日章旗が高く掲げられて行くのを見、感激と共に感無量なるものがある

鍮器を獻納

【洪川】

警戒空襲警報の傳達に音響信號 (廿五日から實施)

朝鮮でも內地に呼應して大東亞戰爭勃發以來警戒警報の發令及びこれが傳達の狀況に鑑み今後警戒警報の傳達にも音響信號を用ふることになり、これに伴ひ空襲警報の信號も一部改正するが四月廿五日以後において防空警報を發令した時から實施することになつた、改正要旨左の通り

一、警戒警報傳達に左の音響信號を用ふること

號報器(サイレン) 三分間連續吹鳴

警鐘 一點—二點の斑打

(註)警戒警報解除の傳達方法は從前の通り音響信號を用ひず

一、空襲警報及び同解除の傳達信號を、左の通り改む

空襲警報 八秒を間し四秒短吹鳴十回

空襲警報解除 三分間連續吹鳴

(註)警鐘、打上花火、電燈點滅による傳達信號は從前の通り

一、警戒警報解除と同時に直ちに空襲警報の狀態に復することも從來の通り

備考 本改正に伴ひ朝の宮城遙拜及び正午の默禱は二十秒に短縮する

守れ防訓五ヶ條
聯盟から全鮮へ飛檄

民防空を徹底し昨年四月十八日の米機空襲を小なりとはいへ、その備へに萬遺憾なきを期せしめるため目下全鮮に實施中の防空强化週間に對應して國民總力聯盟では十九日次の條項を管下各道及び各級聯盟に通告、家庭防空上の留意すべき點について、詳細の注意を示達した

一、警戒管制の程度空襲管制と殆ど差異なく生業交通等に支障ありと認めらるるものあり、警戒管制は空襲管制と異り原則として長期に亘るものなれば工場店舖等にありては勿論一般家庭に於ても消火管制規則に定められたる限度を維持し生業を平常通り持續するやう致され度し

二、警報に應ずる諸般の準備尙不充分なるもの相當あり、中には何等の關心をも有せざるものありて戰時下誠に寒心に堪へざるものあり、將來警報等に應ずる心的物的準備に付ては格段の配意を必要とす

三、警報下無用の外出を爲すもの尠からず、又服裝等は老若男女を問はず外出の場合は勿論一般家庭內においても必ず整裝するやう留意せられ度し

四、愛國班に於ては平素より各自の心からなる團結を圖り特に燈火管制下に在りては一段と一致協力、愛國班の責任に於て親和裡に上述各事項に付留意改善を加へ遺憾なきやう注意せられ度し

五、燈火管制、防護動作の演練等に際し愛國班內部に於て相互の平素の感情上の行違を暴露する事例あるやに聞及ぶも時局下益々國民の一致團結を要求する切なる現下之等の事例斷じてなきやう特に留意せられ度し

無にするな盟邦の情
不心得者には鐵槌
總督府情報課 堂本課長談

大 豆 米

我が半島の食糧事情を調節にするため先般大量の大豆を滿洲から輸入しこれを米に混食して鄕下の實情に安定感を與へしめた總督府では、その後各地方の情勢の調査検討の結果、大豆米の取扱ひについてまた一般が不馴れのためせつかく榮養價の高い同食も一部では不心得者のために粗末な取扱ひを受け、甚だしい場合は食糧以外の使用に供するなど、當局の苦心をはじめ滿洲國民の好意を無視する向きも發見されたので情報課長談をもつて十九日次のやうに不心得者に對する注意を行つた

決戰下本年度の食糧事情は周知の通りであつて、今や官民を擧げて此の難局を突破するため食糧の增產並に之が適正なる配給と消費規正の勵行に努力してゐるのであつて吾々は勝ちぬくために第一線における將兵の心を以て心とし、之を是非とも爲し遂げねばならぬのである、之については總督總監兩閣下におかれても日夜非常なる御心勞を重ねられて居り、本府及各道當局も非常なる努力を拂つてゐるが特に國民全部に關係する食糧の消費規正については一段と公正に勵行されねばならぬのである、一般民衆は食糧を大切にし能ふ限り消費を節約して一粒の雜穀、一片の大豆米と雖も有效に攝取しなければならぬのである然るに或る一部の者ではあらうが、かゝる貴重なる雜穀特に大豆米を粗末に扱ひ甚だしきは食糧以外に轉用したりして折角當局が苦心して配給した食糧の趣旨に背反するが如き事例あるやに聞き及ぶのであるが、之は洵に遺憾であつて、總督の親心に反するのみか、鮮外の溫き同情理解に對しても申譯ない次第で斯る事例が多少でもあるといふことは戰時下食糧政策の基礎を紊る非國民行爲が絕無でないことを示し、特に現下最も深刻なる食糧問題についての認識及び非常時に對する覺悟の足らざる者のあることを語るものといふべく、洵に苦々しき限りである。右は勿論極めて一部の現象とは信ずるが、お互の力を以てかゝる不都合な所爲を見受けた場合は懇にその不心得を諭し、或は斷乎として之を排擊し食糧政策の圓滑なる推進に寄與したいものである、尙大豆米は榮養價の高いものであるが、その炊き方及び食ひ方については若干の工夫を要する點もあるやうで、農林當局に於ては次の如く說明してゐるから、參考とせられたい

◇大豆米の炊き方(農林當局談)

米と大豆の混合は二、三割程度が適當で、釜ブエは米と同樣である、從つて先づ雜物を除き、一旦水洗ひして炊く場合は、最初に水から普通の水加減でよい、消化不良者、幼兒等の場合は、前以て大豆米のみを別に炊いて用ゐるか、一般の場合は、最初に水に上げたものを、釜の水が沸騰した時米の中に移し混ぜ、少宛の食鹽を入れて充分に攪拌する食鹽は食味上必要であるから必ず用ひ、又大豆米は蛋白質が多い爲に吸濕性が强く、夏分は腐敗し易い心から注意しなければならない。大豆米二割の混食で、蛋白質は飯米の一倍半程度となるから肉類、副食物も約三割減の攝取でよい事になる、大豆の消化率は他の穀類に比して高いものである爲、完全な消化には相當時間を要し、所謂"腹持ち"がよい事になるのであるから、上昇と共に大豆米は『かび』る恐があるから各配給を受けた者に於て天日で乾燥させる事が肝要である

夏川ほうじ茶 京城本町

製煉界の一大革新
半島出身者が無煙炭爐を發明

鑛業國ではあるが、從來は火力が弱いため高熱を要する特殊鋼の製煉には役に立たぬとされてゐた無煙炭を燃料とする煉鐵爐を發明、特殊鋼の原料『海綿鐵』の製煉に見事成功、片倉康隆と組んでこれが企業化を具現した輝かしい半島出身者の血鬪史がある……

京城孔德町二ノ三四北青鐵山特殊鋼製鍊所主任技師中山敬雄氏(五〇)がその人で氏は第一次世界大戰當時渡露、ウラル山脈の探鑛地帶で特殊鋼製鍊會社の一職工として働いてゐたが大戰後歸國、前記製鍊所の技術主任として活躍何とかして豐富な北鮮の無煙炭を生かして製煉界に革新を齎したいと、爾來十有五年實驗試驗研究を重ねた結果、昨年來遂に無煙炭のみによる高熱發生爐を完成し『海綿鐵』製鍊にも成功をあげた

北青郡德城面上里に莫大な埋藏量をもつ磁鐵鑛山を所有してゐる李屋殷氏がこれを聞き、中山氏に"どうか自分の鑛山から出る特殊鋼の原料たる『磁鐵鑛』はすべてあなたに一任するから最も有效にお國のため役立て下さい"と全く利益を超越して協力して來た決戰下幾らあつても足りぬ特殊鋼の生產を念願してゐた中山氏も感激、早速內地の片倉系康隆と交渉の結果、ここに半島の資源と技術の成果を內地の資本によつて必勝產業化したわけである、これに就て陰に陽に援助して來たといふ總督府殖産局鑛政課技師は語る

『中山氏の無煙炭爐は現下の國策上非常に意義がある、しかし大規模の企業化にはもつと研究が要るわけだ、いづれにせよ無煙炭使用を本府が奬勵してゐる今日半島人の手でかゝる事が完成したことは頼もしいかぎりである』

敢闘精神を體得
城大生第一班元氣で歸城

必勝食糧增産めざして去る十二日から一週間に亙り水原西湖の浚渫作業に挺身した城大豫科生第一班今村醫學、保柳法文兩教授はじめ相、內學生主事以下兩學部學生二百名は豫定の作業を立派に終へて十八日午前七時廿分京城驛着列車で元氣一ぱい歸校した、終始一緒に學生たちと作業生活を共にしてモツコを擔いだり、シャベルを振ひ陣頭指揮をつづけて陣頭指揮をなした今村教授は語る

學生たちに取つては相當無理な土工作業であつたが、皆が決戰下學生としての自覺に立つて

最後まで よく戰ひ拔いた折惡しく氣候も不順だつたが期間中アンペラ一枚に毛布といつた板の間の生活にもよく耐へて病人も二、三人は出たが大したことはなく回復することを得て私としては重任を無事に果すことが出來た、しかも醫學部二年生の金井壯勇君は去る十一日

結婚式 をあげたのにも拘らず十二日から率先作業隊に加り最後まで敢鬪をしたことなど須く戰時下青年の意氣はかくあるべきだと一同感動した、何分不馴れの作業のため能率上から見れば多少物足りぬ點もあらうが、私はむしろ作業能率は第二義的なもので、その

敢鬪精神 が大事であり、學徒が學問以外に困苦への關心と認識を新にして、いざといふ場合は學園を飛び出して立派に醸薩戰士として奉公する覺悟を固めたのに意義があると思ふ、夜の修鍊は軍歌を歌はせて士氣を鼓舞出來るだけ睡眠を與へた

なほ十三日は城大豫科學生班六百五十名が近藤、倉本兩教授引率の下に第二次作業に向つた

赤誠の獻金部隊

【原州】皇軍將兵の燦々たる戰果に感激した原州邑民の獻金部隊は日を逐うて殺到してゐるが、十八日現在原州警察署の取扱ひ分は左の通り

原州國山國民學校五學年福組生徒慶田玉淑外卅三人十六圓廿一錢(廢品回收所得)▲富論得林館易學校十八圓四錢(同)▲原州文幕青年團金講東外卅一人廿一圓六十錢(勤勞所得)▲原州邑本町二丁目光岡金刈十圓(婚姻節約)

健全娛樂に尺八・二百本贈呈

尺八

健康も職場 どの職場に在る人もいよいよ忙しいそこで短い時間に十分樂しめる健全娛樂が必要となつて來ました それには先づ尺八です本會の尺八獨習書と練習尺八によれば全くの初步でもスグ吹けます 春の宵朗々たる竹の音は疲れを忘れ明日の力となる。尺八は文部省推奬の國民樂器です 普及のため練習用尺八二百本限り荷造送料實費にて御送りした方に贈呈(カタログ無代進呈)

大阪市住吉區千体町五〇 日本尺八普及會公認 大日本尺八報國會 振替大阪六四七六三

聖地扶餘を描く (中)

寫眞=扶餘山城址東宮の遺蹟から出る米豆類を採取する女學生達と唐將劉仁願が扶餘山に打ちたてた百濟攻略碑文のある記功碑

[齊明] 天皇の崩御によつて中大兄皇子は御位につかせられて天智天皇と申し奉るが天皇もまた先帝の御遺業を御繼承遊ばされ百濟救援の兵を送り給ひ、當時義慈王が遂に唐軍に討たれて王城が占領された由を聞召すや直ちに日本留學中の王子豐璋を百濟王につかしめ遺臣福信の復興に迄で御心を注がせられた、こゝで再び百濟の國土は回復したが二年を經て豐璋は福信を誅したため又た國內は紊れて唐に乘ぜられる機會を作つた、かくて五度起つた日本の救援軍も空しく百濟は亡び、救援の軍も百濟の亡命政客を收容して引揚げ、こゝに全く百濟の永きに亘る關係は一應中斷の形となつた、その後においては天智天皇の紀元千三百二十八年 高句麗もまた 唐に亡ぼされ、新羅の勢ひ稍々あがつて、遂に天武天皇の紀元千三百四十一年、新羅は朝鮮半島の殆どを統有するに至つた

[以上] は大體日本と百濟の關係を述べたまでゞあるが、こゝで今少し話題を神代に深め、改めて齊明天皇の御世に至るまでの經緯を述べ、內鮮一體の證左を明かにし扶餘に神宮まします尊い御意義を究めたい、神代、天照大神の御弟にあらせ給ふ素戔嗚尊が御心を大陸經營に用ひさせられその御子五十猛命を率ゐて新羅の國に降られ、曾尸茂梨より更に雄成峰へ今の忠淸公州にいたられた神話は日本書紀に現れてゐるが出雲風土記の中にも國引の神話によつて大國主命以來の出雲朝が當時の韓半島から沿海州迄までその勢力下に收めた古記は疑ふわけには行かぬ即ち 素戔嗚尊四世の 御孫たる臣眞野寄が新羅の地を望ませられ『三よりの綱うちかけて國來』と宣ひ、遂に新羅を出雲文化に浴せしめられたのであつた『三よりの綱』の神話についてはこゝで詳細に述べることは出來ないが三國史記にも見える新羅の第二祖南解次次雄が素戔嗚尊の御後身にあらせられるとする說はその後幾多の考證にも現れ新羅また大和民族の血を打交へつゝ二千六百年を經過したことは皇國に對する半島の由緒深きことを立證するものである

歷朝に拜す御仁慈
百濟支援を語る史蹟

[然し] 眞に百濟を亡ぼした新羅にもまた我が日本の血が流れ、新羅兵の勇猛さがよく素戔嗚尊の御英魂を受けついだものとして數へれば强ち新羅とて徒き蔑としての誇りもあることは出來ない

◇

かくて出雲朝が御朝に臣服して海內は統一され神武天皇が御創業を完遂遊ばされ、大和橿原に都を定めさせ給ひ、それより第十四代仲哀天皇の御世に至る八百六十年間は、全く皇土戰に服して出雲朝の殘した功業はそのまゝ御歷代朝廷において御繼承遊ばされたのであつたが、再び新羅系れて百濟を侵さんとしたことから神功皇后が女性の御身を以て遠く朝鮮に兵を率ゐ給ひ百濟救援の軍を進めさせられた、ついで第十五代應神天皇の御世となり神功皇后が攝政にあらせられた紀元九百四十五年百濟より王仁博士が來朝し我が國に論語千字文を奉つた、それと共に百濟の毛河女が裁縫術を持つて渡來し、卓素は鍛工師として又須々許理は醸酒術を我が國に傳へて應神天皇の御藏に獻へ奉り"須々許理が醸し御酒に吾醉ひにけり"との御製を拜したほどであつた

[この] やうにして應神天皇の御世には百濟も治り日本との友誼は益々あがつて文化の交流は我が國に裨益するところが多く、これに對して我が國も百濟の國防を支援して高句麗に一體の姿をとるに完成しそのであつた、かくて世々の天皇におかせられても百濟と交通を繁し佛教の傳來と共に一層精神的結合を固めて我が國よりも勅命を受けて多くの武將が渡り百濟國王また皇子を日本に送つて日本精神の研鑽に勵んだ即ち 神功皇后が新羅を打ち給うた紀元八百六十年から齊明天皇の御即位あそばされた紀元千三百十五年までに至る四百六十五年間は我が國の飛鳥文化を生み、百濟王城扶餘の全盛期を現出して白馬江の流れは彼我の交易船に賑ひを極めて人事の交流も繁く半島人にして我が國民となる者、我が國より百濟に渡り永住する者日を逐つて數を增した

[かう] した平和の中にも新羅は唐と結んで屈强就々として百濟を窺ひ、高句麗もまた百濟の邊境を侵すに至つてこゝに文明の夢に溺れた百濟の朝野はあげて頽然となつた、今も神域扶餘山頂に殘る迎月、送月兩台趾は當時の百濟王が百濟美女を從へて月に浮かれ沒し行く月影にさめ／＼と泣いた事蹟を物語るものであるが、かゝる弱兵裝備の裡に日本軍の救援が到着する前新羅、唐の聯合軍十八萬は遂に百濟の居城を包圍して義慈王を俘とした、この時日本女性を含む三千の後宮美女は敵手に陷るを恥ぢ扶餘白馬江の深淵にのぞむ落花岩から花瓣のやうに身を翻らして自ら生命を斷つた、この慘狀は世に落花巖と名稱されて今もなほ訪れる人々に百濟滅亡の悲劇を回想させてゐる

[百濟] の危機迫るの悲報に我が朝野も起つた、齊明天皇は女帝の御身ながら躬を移さず兵器軍船を整へさせられ大本營を筑紫に進めて軍機を統裁し給うたがその後朝倉の宮において 御年半ばに 御齡御六十八をもつて崩御あそばされた、ついで本稿の最初において述べた天智天皇の御世となるや阿曇比羅夫をして急ぎ百濟を救援せしめ給ふと共に又王子豐璋に多臣蔣敷の妹を娶つて軍士五千餘を附して百濟に送られ、また一方、百濟の忠臣鬼室福信が援兵を擧げて王城奪還のため戰鬪中と聞召し矢十萬、絲五百斤、綿一千斤、布一千端、韋一千張、稻種三千斛を賜つた、今、城址山頂に野草を分けて當時の軍倉趾を訪へば、そこには天皇より賜つた米穀大豆の粒が千餘年の風化にも損はれず炭化した儘の形に變つて土中から發見することが出來る、日本軍の支援下に再び百濟首都は時の開城軍が鼓を退ひて復興した如く、その回復も二年と經ぬ中百濟に內訌が起り、暗愚な王子豐璋は功臣福信等多數を斬つて遂に再び國難の侮りをうけ、王城はまた敵の包圍するところとなつた、これによつて皇師は重ねて玄海の波濤を蹴つて進んだが、既に遲く、阿曇比羅夫が率ゐる軍船百七十餘艘、上毛野君稚子が統べる軍兵二萬七千は白馬江下流において優勢な敵の邀擊に孤立しよく戰ひつゝも戰勢利あらず矢盡きて敗退する百濟官民を收容日本に引揚げた、時、天智天皇の御宇二年九月廿五日、こゝに榮えた百濟六百年の建國史も送月台の淺月と共に秋草物語の一篇と化したのであつた【荒井特派員記並に撮影】

訂正 十九日附朝刊本欄中末尾から卅三行目に『新羅』とあるは『百濟』の誤記に付訂正

話題特急

☆……街にぶら下つた五十二萬圓の行方—昨年六月から賣出した二圓で千圓、十本に一本は必ず當籤する福の人氣者彈丸切手が三月までに一千萬圓全鮮で消化した、この二割三分の百卅萬圓が割增金の籤額で一等千圓、二等百圓、三等五圓、四等二圓となつてゐるが

☆……籤討の際や金庫のなかに仕舞込んで割增金の請求をまだ受けないものが全額の四割、五十二萬圓もある

☆……割增金は十年すれば國庫となるし買つた彈丸切手(五枚以上)は特別據置貯金證書と引換へないと五ケ年先で元金の獲受けが出來ないから今一度手元の彈丸切手をしらべて下さいとは遞信局監理課の談

輝文堂書房 白井喬二編著

國史挿話全集 全十卷

B6上製函入各三・二〇 送二四 東京神田錦町 振替東京一八五三九二

軍紀篇・愛國篇・社會公益篇・忠勇篇・節婦孝行篇・習慣篇・偉人篇・巨匠篇・近代篇・國難篇

七年の日子を費して編纂せる本書は各界の絕大なる好評裡に待望の全十卷遂に完成す、民族精神勃興の時一億國民必讀の不朽の名著 (目錄呈)

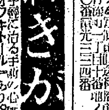
北海道行勞務者募集

募集人員 多數
求人者 鐵道工業株式會社
應募資格 年齡滿二十歲以上四十五歲迄ニシテ國語ヲ解スル身體强健志操堅實ナル男子
就業職種 土木採掘、隧道掘鑿、其ノ他土木工事
待遇 初任日給二圓四〇錢(就業時間ハ十二時間)其ノ他優遇
一、面接期日 四月二十六日 四月二十七日
一、出發豫定 四月二十九日
京城職業紹介所

文化木炭 案內書進呈 明炭

新しい頭痛藥 づつうにサール づつうにサール づつうにサール
三十錠 一五 十錠 藥店ニアリ 東京・神田・神保町三 アルス藥品部

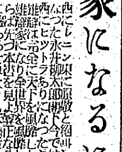
時節がら、節約して、どうぞ大切にお使ひ下さい。あらゆるものゝ使ひ方に、工夫に工夫を考へ出さねばならない時でございます。一日量を二日にのばすことも使ひ方の工夫で出來ないことはありません。また、お使ひになる時の一寸した工夫で、クリームでも、倍にのばせることも出來ませう。 パピリオ



わきが 自宅新療法 無代進呈 日本醫藥研究所

正確自習速修國語讀本

大雄辯家になるには?



らい病 ヒドノコール

天然スレート

天地眼出張 運命大鑑定 人事百般 指導解決 御成集會所內 三十日まで

大東亞戰爭 貯蓄債券 報國債券 第八回發行 五圓・十圓・廿圓 日本勸業證券京城支店 京城府南大門通一丁目

長女延子儀病氣加療中の處藥石効なく本日午後零時五十分死去致し候に付此段御通知申上候追而二十日午後四時南山本願寺に於て告別式相營可申候
昭和十八年四月十九日
父 近澤茂平 親戚總代 近澤建 佐藤千藏

荊妻イネ儀病氣の處本月十六日午後七時半死去致候間茲に謹て辱知の御方に對し生前の御厚誼を感謝し紙上を以て葬儀相濟せ候間御通知に代へ申候
昭和十八年四月二十日 京城府西四軒町一九三番地
男 小倉武之助 男 武安雄之助

小林鑛業株式會社顧問父帶刀大吉儀南方經濟建設に挺身出張中の處去る四月十五日昭南市中央病院に於て客死仕候間茲に生前の御厚誼を謝し御通知申上候
昭和十八年四月二十日 京城府古市町六丁目十八番地
嗣子 帶刀礦之助

債權申出公告
仁川府敷島町十一番地 仁川石炭作業株式會社 代表清算人 三浦泰雄

旗 各種旗、腕章、帽章、徽章、メタル、筆墨 美術品部 朝鮮美術品製作所旗部

ハセスロール 頭痛 腦溢血 狹心症 鎭痛・鎭痙的に作用すると共に過高血壓を溫和に生理的自然位に低下せしめて腦溢血、狹心症心臟麻痺の危險發作を未然に阻止する! 塩野義商店

新龍山三角地 入院隨意 西原產婦人科 電話(龍山)一〇三五番

謹啓 春暖之候益々御健勝奉賀候陳者弊社京城工場は其の前身たる朝鮮鑄鋼株式會社京城工場として多年に亘り本府並に關係御當局の絕大なる御指導の下に小型爐に依る無煙炭製鐵に日夜研鑽を重ね來りたる結果最近に至り無煙炭を主燃料として良好なる銑鐵の完成を見るに至り其の成績極めて良好と相成り戰時下製鐵の增產に對する一翼を擔ひ得るの光榮を得たるは是偏に本府及關係御當局並地方諸賢の深甚なる御同情の賜にして勿論不肖等の克く爲し得る處に御座なく茲に謹みて御厚禮申上候今回資本金を五百萬圓に增加し又新たに南浦及海州に工場を建設し從業員一同上下渾然一體の下に製鐵奉公に邁進し以て國恩に報せん覺悟に有之候條倍舊の御指導御援助賜度乍略儀紙上を以て御挨拶迄如斯御座候 敬白
昭和十八年四月 日
京城府仁寺町一二〇番地
日本無煙炭製鐵株式會社
取締役社長 白川樂承
專務取締役 三豬正直

愈々"足"にも税
―電車、バス一回乘車毎に一錢―
交通稅六月から實施

京電乘客一人から稅額一錢を徵收する交通稅條例の審議を中心として昭和十八年度京城府會は十九日午後二時から府會議室に繼會、杉融議長議長席に就いて全議員出席、年間に亘る最後の論戰ぶりを發揮、京城府交通稅條例設定の件をはじめ京城各警防團組織及び定員變更申請の件、土地無償讓渡の件及び土地買收處分の件の四項目を舉げて愼重審議に移つた、かくて交通稅問題は委員附託となつて細部に亘る技術的檢討を決定することとなつたが、府では稅額の緩和を圖る交通稅の實施を急ぐため各委員の指摘を待つて六月一日より實施し、通學、生徒學生關係以外の一般電車、バス乘客に對して愈々足の課稅を見ることになつた、なほ府會は廿日午後二時から繼會、それを以て閉會を告げることになつてゐる

京城府交通稅條例

第一條 電車又は乘合自動車に依り府內を交通する者に對し交通稅を賦課す

第二條 左に揭ぐる場合は交通稅を賦課せず
一、通學用割引回數乘車券を使用する者の交通
二、陸海軍人又は兒童、生徒及び學生の團體の交通
三、府尹に於て特に交通稅を賦課するを不適當と認むるもの

第三條 交通稅の稅額は一人一回に付一錢とす、府尹において特に必要ありと認むる者に對しては前項の稅額を減額することを得

第四條 交通稅は電車又は乘合自動車に依る運輸業を營む者(以下運輸業者と稱す)運賃領收の際之を徵收す

第五條 交通稅は運輸業者をして之を徵收せしむ、前項の徵收義務者は毎月徵收すべき稅金を翌月十日迄に府尹の定むる計算書を添へ府に拂込むべし、徵收義務者に對しては徵收の費用として前項の拂込期限內に拂込みたる金額の百分の三を交付す

第六條 運輸業者は毎日(稅額の區分に從ひ)交通稅を賦課せられたる者の人員及稅額を帳簿に記載すべし

附則 本條例は昭和十八年六月一日より之を施行す、本條例施行前に發賣したる乘車券に依り乘車するものに對する交通稅に關しては府尹別に之を定む

在鮮華僑の決意
板垣軍司令官に感謝狀

同生共死の決意も固く中國國民政府は遂に米英に對し宣戰を布告、爾來我が國と協力大東亞戰の一翼に參加したが、故國を遠く離れた在鮮華僑もまたこれに呼應して決戰決意を昂揚するため在京城中國總領事館では九日林總領事主催の下に意義深い在鮮華僑の參戰記念大會を開催、續いて十一日同じく代表大會を開き全鮮六萬華僑の確固たる決戰意識を發揚、併せて我が皇軍將兵の勇戰力鬪に感謝の意を表したが、このほどその感謝決議文が板垣朝鮮軍司令官宛に寄せられた

感謝文 大東亞戰爭勃發以來、貴國陸海空軍の忠勇なる前線將兵は各地に轉戰し敵を殲し戰果を舉げ皇軍の到る處、枯木は折れ朽細を引くが如し、その赫々たる戰果史上に嘗てあらざるとなり、我が最高領首汪主席はこの時國民に對して貴國と同甘共苦することを闡示し、一月九日には更に國民政府より米英に對する宣戰を布告し貴國と同生共死を稱ふ、全國の軍民は敵に向ひて一致敵愾、これを一日も早く滅さんとす、こゝに在鮮華僑は本國政府の參戰を支援するため林總領事領導のもとに四月九日、京城總領事館における旅鮮華僑參戰記念大會を開くにつゞき、十一日旅鮮華僑代表大會を開催し過去の精神動員を檢討し、今後の參戰工作に對する努力を一段と強化すると倶に、開戰以來一年有餘の間、貴國陸海空前線將兵の正義のため戰ひ勇猛果敢百年來の米英惡勢力を東亞より驅逐せらるゝに對し、こゝに六萬華僑を代表し至誠を以て最高の敬意と衷心より感激の意を貴司令官閣下に表すると倶に、前線の忠勇皇軍將兵にも右の意節傳達下されたし
四月十二日旅鮮華僑大會代表
板垣軍司令官閣下

櫻花の下、歌ふ"米英擊滅"
廿四日昌慶苑で野外大音樂會

櫻花に浮かれる民心を抑へ、しかも櫻下に皇軍將兵を偲びつゝ戰勝の歌や銃後の逞しい國民合唱を盛らうとする聯盟主催の『米英擊滅國民大合唱野外音樂會』は櫻花爛漫と謳る廿四日午後二時京城昌慶苑の芝生上に、在京城の音樂指導者全員を動員して開催することになつた、當日は國民歌指導をはじめ獨唱、合唱のほか京城吹奏樂團の大演奏もあり更に朝映ではこれを記錄映畫に撮して全鮮映畫館に上映するなど、數多い番組が盛られ、觀櫻を兼ねた一大健全娛樂を展開する、なほ當日雨天の際は翌廿五日に延期する、入場者は規定の人員制限を交換ふだけで、音樂會に參加出來る

感謝の赤誠
軍愛國部への獻金

寄せられた獻金は次の通り▲六千圓京城楊坪町三三三ノ四朝鮮原革販賣會社▲二千九百廿圓仁川松峴町第二町會員一同▲百圓千葉縣千葉市登戶町二ノ一五九 柳川ノブ▲五十圓 龍山町二ノ五須水勝利▲五十五圓古市町一四井爪商會內親生會一同▲百圓內赤町三ノ三畑山タカ▲五十圓古市町三八菊池ユキヨ▲十八圓三十二錢始興郡安養面飛山里山一三四山野丑松▲十圓七錢開豐郡嶺南面龍興里津村學吉▲五十四圓七十五錢漢江通鐵道官舍二二八ノ七隈元サダ▲廿圓京町三四山中ナオ▲廿七圓十五錢新堂町一九三吉村澄子▲十三圓一錢漢江通二ノ三三一津口きくよ▲廿一圓五十錢平北朔州郡九田畑九塚國民學校職員兒童一同▲五圓五十錢忠北丹陽郡大崗國民學校兒童一同▲廿圓廿錢錦町國民學校木本貞量▲五十圓和泉町一〇八大平安一

龍山署扱獻金

十九日龍山署に寄せられた獻金―二圓七十三錢元町國民學校三年生松本和也▲五圓岡崎町一四木綿谷順一▲五圓大島町三三ノ五〇吉岡トシエ▲十圓大興町一三二山田英婉

『眞鍮器は必ず獻納せよ』
故伊東夫人臨終の訓へを武官府へ

志願兵後援會長伊東致昊氏夫人樋曉さんはかねて宿痾の腎臟病で臥床中の處、去る十日堅志町の自宅で永眠したが、臨終に際し令息に對して眞鍮製食器類は必ず海軍へ獻納するやう遺言したので、致昊氏及び令息達が十九日午後海軍武官府を訪れ食器、火鉢等百四十六點を獻納した

魚雷となつてソロモンへ
山口翁の銅像も晴れて應召

半島實業界創始の恩人とも呼ばれる山口太兵衞翁の銅像も赤襷の姿頼しく出陣する

翁は明治十七年春に來鮮、京仁京釜兩線の敷設、米豆取引所の設置、京城神社の建立、日の出國民學校の創立などに盡瘁、また商工會議所の會頭はじめ各種の公職にもつき、京城開發のため盡して昭和九年に永眠したがその功績を永く記念しようと翁の恩顧を蒙つた財界名士數十名が醵金した五尺大の銅像(胸像)を同九年十月に京城神社の境內に建立した

このたび翁の令弟龍平氏、愛息男、次男氏をはじめ遺族達が協議の結果、その銅像を獻納して故人の遺志を生かすことになり、十九日午後二時から京城神社で市宮司を祭主に獻納壯行會を舉行、賀田大興貿易社長をはじめ名士五十餘名並に遺族が列席

翁は不屈不撓の精神に富み見榮必活の人物でしたが、このたび見敵必殺の海軍に應召され、魚雷となつて功を樹てるでせうと賀田社長が挨拶を述べ、龍平氏の別れの辭があつて三時に閉會、その場で銅像は荷車に移され海軍武官府へ獻納した【寫眞は山口翁銅像獻納壯行會】

野外劍道試合成績

既報、十八日午前十時から獎忠壇公園で開いた京城武德館主催春季野外劍道試合は陣之內師範指導の下に四百餘名の青少年劍士が奮戰、午後四時終了したが優勝者は次の通り
◇少年部 一等七島三英、二等星野賀、三等葛木耕三、四等田口洋次郎、五等金田武雄
◇青年部 一等山田龍雄、二等岡武東雄、三等七島道雄、四等平島彰、五等戶谷久雄【寫眞は武德館の劍道野外試合】

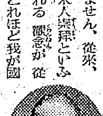
學童投球避球錬成大會
五月五日京城運動場で擧行

戰捷訓練投避球錬成大會は五月五日、同武の號令を下して京城運動場に開催する、參加資格は京城府內各國民學校六年生男女に限り一學級四十名を限度として方形避球を選ぶが、運動方法は今回間振戰捷を深く兒童に銘記させるため、學校體育、京畿道振興會が主催して、從來各國民學校兒童の間に行はれてゐたドツヂボール技を用ひて同會が定めた法則により競技を行ひ優勝校に對しては表彰を行ふことゝなつた
なほ申込締切は廿六日まで、申込場所は京畿道學務課內體育京畿道振興會宛各學校を通じて提出のこと

ガス中毒

朝鮮豚毛工場女工邑深谷里一三五尹福雀さん(二三)同仁川府明治町八四秋田鶴さんは十八日お嬢町工場の原料乾燥室に入つて仕事をとつてゐる中に木炭ガスのため中毒、當日は休日なるため誰も救ひ手もなくフラ〜通路まで迷ひ出たところを恰度救護訓練のため巡羅中の藥砂町在所丸本首席引率の警防團救護班の手によつて應急手當を加へた結果、兩名とも無事生命は取りとめたが思ひかけぬ日の實のある訓練に同救護班一同は教護にいよ〜自信を得て元氣百倍してゐる。

街の慰問袋
飾窓からマネキン征伐



米機襲擊一周年の十八日は過ぎたが米鬼に對する國民の敵愾心はいさゝかも緩みをみせてゐません、從來、歐米人臭味といふ觀念が從來どれほど我が國民を蝕んでゐたことか、米英色一掃の當局の聲は高いが商店街方面では未だにピンと感じてゐない『困つたものです』と語るは竹隈本町署保安主任、數日前町總代や各種業者を集めて"街頭の米英色一掃"懇談會を開いたが、今になつても陳列窓の『マネキン人形』が依然跡を絶たないので『御注意下さい』と廿日から同主任は愈々マネキン征伐のために盛場の實地指導に乘り出すことになりました【寫眞は竹隈主任】

更に磨く精神力
大東商校で週一回"合同訓話"

『精神修養の徹底實踐こそ大東亞戰を勝抜く推進力となるものだ』との決意から大東商業學校では金川校長の音頭で、戰ふ銃後生徒に一層の精神力を打ち込まうとするもので、毎週一回を適宜訓話日と定め、各方面の指導者を招聘して全校生六百餘名に講話を聽かせるとともに、この訓話日終了後は生徒達の感想文または感想談を發表、實施方法の修正、時局認識の徹底、敬神崇祖觀念の昂揚をはかるため合同訓話を實施することになつた、これは明十九年度に控へた徵兵制に備へ希望と

日婦の講演會

日婦朝鮮本部では廿二日午後一時半から府民館で時局講演會を開催、來城中の同中央本部理事長川西實三氏が『大日本婦人會の使命』と題して日婦會員並に各家庭主婦たちに戰時生活の實踐強化による必勝完遂を呼びかける、なほ平壤、釜山、大邱各地でも順次講演會を催す

講演會

京城基督教青年會では同志社大學教授魚木忠一氏を迎へて廿五日午後六時から同會館講堂で『日本基督教の性格』と題する講演會を催す

選擧座談會

五月廿一日の總選擧をあと一ケ月に控へて各府邑面ではこれが對策準備に忙殺されてゐるが、蔡砂邑でもこれが公正且つ有能なる人物推擧に萬全を期するため來る二十三日、警察署關係官その他と合同座談會を開催することゝなつた

金屬供出を申合

仁川櫻町第一婦人分會長藤原致二さんの率先供出に感激した同町內では全部が申合せ、眞鍮二百點を獻納することとなつたがこれを傳へ聞く府當局では藤原さんをはじめ同町會の施行に感激してゐる

ラヂオ 20日

朝 六・三〇『多感な少年と時代の保護』宮川英治、春の小島▲九・〇〇『鄰國の妻』高木武三郎▲九・三〇(城)子供の好戲と唄(鮮語)金田愛麻▲一〇・〇〇(大)『大キイマメノキ』岩田直二ほか▲一一・〇〇(大)音樂『さくら〜』大阪放送コドモ唱歌隊ほか

晝 〇・三〇 1木琴獨奏『二つのインドネシヤの歌』ほか朝吹英一 2マンドリン合奏『艦隊勤務』ほか稲華女子マンドリン研究會▲一・〇〇長唄『二園』(曾盤)『筑紫潟川』ほか芳村伊十郎ほか

夜 ▲二・〇〇(大)朗讀物語『南洋群島の先驅者』泉田行夫ほか▲二・三〇(城)軍事防諜講話中川五十次(城)音樂▲四・三〇(城)朗讀『大王の使者』(鮮語)伊東榮▲六・〇〇(大)日本神話『國引き』毛利菊枝▲六・三〇(城)朝鮮神宮竹島稽宮司に神ながらの心を聽く(鮮語)豐原信勝▲七・三〇國民合唱『朝鮮神社の歌』▲八・〇〇 1放送劇『御化粧』西村晋見ほか、2歌謠曲『子を頌ふ』ほか四家文子ほか▲九・〇〇(城)仙甘學園を訪ねて(錄音)(鮮語)南放送員(城)木琴獨奏(曾盤)

大いなる祭【123】
中野實(作) 三芳悌吉(繪)
脫出(七)

とつさに、白鷗は、玉英も捕縛されたのだと思つた。

『誰かと思つたら、あなたは白鷗さん』

玉英の聲子は、白鷗に飛びついてさも嬉しさうに目を瞑つたが、涙を落して、

『殘念でしたわ。あなたは、張さんと一緒に逃げられたのだとばかり思つてゐましたわ』

『あなたこそ、あの時、家にはゐなかつたから……』

『いゝえ、駄目でした。あたしはなんにも知らずに、あなたのところへ歸つて來たのです。そしたら、もう手が廻つてゐて、まるで、捕へられに歸つて來たやうなものでした』

『さう』

それきり、白鷗は、口をつぐんだ。

『おやあ、張さんだけ、うまく逃げたんですね』

英子は、呟くやうに白鷗の顏を見た。白鷗は、耳にも入らぬやうに、じつと一所を見つめたきりだつた。

『ねえ』と、とつぜん、英子は、身をすりよせて白鷗の耳もとで囁いた。

『なんとかこゝを逃げ出す工夫をしませう』

『……』

『白鷗さん、しつかりして頂戴。あたし、今、こゝへ入れられるまへにいろ〜調べられたんです。その時、ちらつと小耳にはさんだのですけれど、白鷗といふ女は、弟が殺されたので、大分動搖をしてゐるらしいから、安心してもいゝといふやうなことを云つてゐました。あたし、それを聞いて逃げられるといふ自信がついたのです』

『……』

『白鷗さん、なにを考へてゐるんです。ためらつたり、考へ込んだりしてゐる時ぢやありませんわ。あなたにしても、私にしても、待つてゐるものは、たゞ死だけですわ。あたしは、今、調べられた時に、いゝ加減なことを並べて、云ひつくろつておきましたけれど、日本側だつて、これ以上私たちを取調べないで、ほつておくわけはありませんわ。きつと、よりもつとひどい調べ方をしますわ。それやあ、あたしは、かんばります。けれど、正直をいふと、あたし、こわいのです。どんなことで、自分たちの仲間のことを漏らすまいものでもない……。それが怖いのです。どうせ、私たちを待つてゐるものが、なにか決つてゐるとしたら、こゝを逃げ出して、途中でうち殺されようと同じことですわ。その方が、あたしたちには一番いい死方ではないでせうか。だつて重慶を裏切らに死ねることだけでも、あたし幸福だと思ひます』

『……』

『白鷗さん、どうしたのです。ほんたうにしつかりして頂戴。それとも、あなたは、私のいふことに反對なのですか。こゝを逃げ出すことに反對なのですか』

『玉英さん。』と白鷗は弱々しげに、

『あたしには、もう、逃げる力もないの。いえ、重慶といふ政府の力も、あたしを動かすことはもう出來ないの。あたしは、たゞ、自分の感情だけで、こゝが一ぱいなんだわ』

さう云つて、胸をおさへた。

新刊紹介

▲梅園集(梅園梅彥著) 著者は子爵貴族院議員、昭和二年より昭和十五年に至る間の詠歌を詠順に收錄せる和歌集、朝鮮を詠んだ歌も『さくらはないさみにゆかむ、月尾島こまの國人みちしるべせよ』その他多數あつて親しみ深い(非賣)

アモンパパヤ
南方の蜜胡摂取りにある パパヤの實から採る パパイン酵素 應用專賣特許 藥用クリーム
にきび そばかす しみ取り 素肌美用
¥2.13
發賣元 東京市四谷區花園町 株式會社杉田昌店

京日案內
案內料金(前金)		
種別	一件一回	稅込
一號型(三行)	金參円參拾錢	
二號型(五行)	金五円五拾錢	
三號型(十行)	金拾壹円	
求職一號型	金壹円六拾五錢	
姓名住所	毎回壹円拾錢增	

姓名住所の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

一號型(三行)
女子 生後一ケ月貰はれたし 一丁目新本浩子
求む 一三坪の小事務所交通便利な處 姓名住所 八十五號
借家 交通便なる所二階建アパート市內 姓名住所 八十四號
乳兒 良家女として貰はれたし 本局三六七三番
醫院 開業二年目 本局三六七三番
ピアノ 讓り度 城府仁寺洞七三(大和)洋服店
貸間 あり 專門學校本町三丁目
乳母 入用 本町二丁目高木屋洋服店
電蓄 讓りたし
簿記 個人授業 鍾路六ノ一六七村谷研究所
社員 本人來談 本町三ノ五七京城醫療器商會
貸事務所 京城府內中央通
レジスター及男給仕 本町三二
事務 所員を求む 十五號
用達 府內光熙町二ノ七
下宿 人を求む
二號型(五行)
自動車讓る フォード三五年型 京城鍾路二ノ八三
社員 採用
賣家 愛國生活朝鮮支店
賭付 の下宿を求む
貸間 にても可
賣住宅 市內交通便
三號型(十行)
採用 有機商會
看護婦採用
小林鑛業人事課
服部商店支店
タイピスト募集
三成鑛業株式會社
職員採用 京城工作所 事務部

小女店員採用 小松安井商店
求倉庫付事務所 龍山二三一六〇
京城 都藥房 惡性の 獨特秘藥 價一圓八十錢 京城都藥房
フルターミシン 在庫豐富 地方特約店募集 大新ミシン商工社 京城府南大門通五丁目(京城驛前)
荷造と運搬 資材完備 紀新組
花柳病專門 白川醫院
豊田計理事務所
神經科 城北病院 醫學博士 服部六郎
ピアノ オルガン 修繕・買賣
花柳病・外科 三國醫院 光2208
謄寫印刷 プリント
花柳病專門 松野醫院
德豐組 專門業
性病科專門 洪震求醫院 光494
特約店募集 大阪榮養研究所
京日案內 御用命は 電話本局八五六二番

映畫・演劇

館名	番組
京日文化劇場	十五日ヨリ二十一日 時男君の綴方 體力は國の力 日本ニュース
若草劇場	十五日よりの映畫 棉花 兵六夢物語
城南劇場	二十日ヨリ二十四日マデ 日本ニュース 文化映畫 ふるさとの風
中央劇場	二十日より二十四日迄 日本ニュース 靖國神社の手水舍 ふるさとの風
和信映畫館	十五日より二十一日まで 日本ニュース 朝鮮時報 一億前進 健康は國のもの
朝日座	十四日より廿日 横山女エンタツ
桃花劇場	十九日より(二日間) 日本ニュース 勝利への生産
大陸劇場	二十日ヨリ 日本ニュース 遅しき草原 兄とその妹
浪花館	十九日ヨリ四日間 ニュース 船を造らう 歌ふ狸御殿
新富座	十九日より上映 日本ニュース 歌ふ狸御殿
東洋劇場	劇團星群 「愛」
喜樂館	日本ニュース 遅しき草原 水戶黃門廻國記
京劇	四月十五日より廿一日迄 日本ニュース 東大寺 敵機空襲
城寶	四月十五日より廿一日迄 ニュース 東大寺 敵機空襲
第一劇場	場內修繕の爲休館仕り候
明治座	十五日より 朝鮮時報 ニュース 棉花 兵六夢物語

登記公告

[illegible]

公示催告

[illegible]

醫學講習生募集

京城醫學講習所 [illegible]

巡查 [illegible]

支部長 [illegible]

國粹美術社 [illegible]

結婚 [illegible]

株式名義書換停止公告

昭和十八年五月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止可致候
昭和十八年四月
大日本製糖株式會社

日本生命東口入口
皮膚泌尿 性病科 醫學博士 渡邊晋 電本894

技能者緊急募集 咸興職業紹介所

咳にパラコニン散

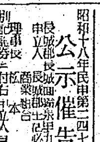
行け南方共榮圏へ大陸へ 大日本海外青年會

六一〇ハップ 去病壯健 家庭の温泉

統制下の新興商品仕入寶典 製造卸 仕入案內社

東京・大阪・名古屋の百貨・新興商品の 食料品 製造 加工

徽章 旗 アキバ徽章旗商會出張所


月やく 中尾本家

ワキガ 自宅療法說明書差上ます 野村久子

夕刊 京城日報
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社 京城日報社
編輯印刷發行人 高宮太平

勤勞の連續 榮養の確保 矢十字葡萄酒 發賣元 中山商會 仁川府

敵機侵入を許さず
水も洩らさぬ鐵桶の火砲陣
現地に見る 實彈射撃の實況

戰線もまた熾烈な戰場である、敗戰に喘ぐ敵米英はいまわが本土空襲を發諸して躍動、反攻の企圖を策謀してゐる、瞬時の油斷も許されない、薄暮に深夜に、そして黎明に、何時敵機はどこから潜入するかも知れないのだ、われに鐵壁の防空の構へあるもこゝは既に敵前なのだ、晝夜を分たぬ防空監視哨の活躍と一身同體となつて高射砲部隊はわが國土の寸土たりとも敵機のために汚辱させてなるものかーと火の玉になつて防衛に當つてゐる、水も洩らさぬ鐵桶のこの火砲陣血の訓練を記者は許されて一日〇〇陣地に訪ね、壯烈な實彈射撃の實況をこの眼で見た、これは戰ふ高射砲部隊の現地報告書である

敵機は必ず來るゾ、超低空で海面から來るかも知れない、山脈を縫つて潜入するかも知れない、或は五千米以上の肉眼で見えぬ高度から大型の爆彈を投下して來るかも知れない、だが、ノースアメリカンでも何でも結構、來らば來れ、わが火砲陣で必ず木端微塵に碎き撃墜してやるんだ見てくれ、配備についてゐる將兵たちの眼を顔を、俺達は極めて元氣だ—〇〇部隊長の口調はたゞ一途鐵腸にこゝを空しうし憎き敵機を撃破撃墜せずんば止まぬ烈々たる氣魄と闘魂に溢れた自信滿々の言葉である

擬裝した陣地に偽裝した長い砲身が研ぎすましたやうに颯々とあたりの空氣を壓して鋭く碧空を突き刺すやうに睨んでゐる、一番砲手から〇〇名が火砲の四周を取り巻いて、まるで精密機械のやうに一瞥々々の號令によつて動いてゐる、戰鬪帽のひさしを逆に被つた觀測手が全神經を集中してヤモリのやうにしがみついてゐる、對空双眼鏡に身體をかぶせるやうにのぞきこんでゐる、突角の監視哨から間斷なく傳話連絡がつけられると通信班の活躍はにはかに活潑を告げて來る、遙かなる山際には消えやらぬ朝靄がたなびいてゐる早朝である、嚴然な聲で指揮官の號定下達が行はれる

『今朝〇時〇〇一帶には空襲警報が發せられたり、情報によれば戰爆連合の敵機群は〇時〇〇沖を通過し〇〇に向ひつゝあり』

司令部命令の下達を元氣一杯に復誦する、次いで〇〇防空隊命令が發せられる

『敵機は國内に入らばこれを〇〇面上において擊墜破すべし』

至嚴なる命令を受けた防空隊員は瞬間緊張の頬を紅に染める、かすかなる爆音が朝の冷氣を破つて聞えて來る、觀測班は巨大な觀測機をまるで玩具のやうに操作する、寸秒の間に敵機影を捕捉しようとする緻密な行動である、双眼鏡班の活躍も目覺ましい、突!大膽にも敵機は高射砲陣地側面から潜入し始めた、刻々と觀測班から高度が、航速がそして航法が傳達されて來る、指揮官の凜烈の號令に高射砲の放列は敵機を追つて何時でも砲の火蓋を切らんと滿を持してゐる

遂に敵の時は來た、敵機は完全に射撃至近の圏内に入つて來たのだ、砲口は火を吹いた、第一の砲が、第二の砲が、と續いて火ぶすまをたてる、轉把の兵隊も觀測の兵隊も、彈藥手も顔は汗と濡れてゐる

狂はぬ照準、彈幕の白煙は青い空にパツ、パツと白い花を咲かせるやうに完全に敵機を包圍、彈片は敵機に致命傷を喫ち込む、敵機はこの彈幕を避けるため急降下に移り、館船に移り、そしてまた波狀航法をとる、驚く敵米鬼の敵機の姿だ、殷々と地軸を搖がす砲聲に陣地は轟々たる砂塵に包まれる、鼻を衝く生ぐさい硝煙、必殺の氣合ひをこめての速射は遂に的確に敵機に命中、見事擊墜破されてゆく、油斷は斷じて許されない、敵の後續機は今度は超低空で襲つて來る、先航の第一機を追つてゐた火砲は瞬時にしてこの敵機に對して轟然と連續彈をたゝき込む、反轉、横轉する敵機に次いで今度は右翼から潜入して來る、入り亂れて襲ふ敵機は一機といへども逃してなるものかと彼多の火砲は必死となつて擊ち込めば炸裂する彈片は肉眼でもはつきりと翔るほどスツポリと敵機を包んで叩きつけて仕舞ふ、判定は下つた、敵機はここに全機擊墜されてしまつた壯絶を極めたこの砲聲はハタと止んだ、わが國土は遂に敵機の爪牙から汚されなかつたのだ、〇〇部隊長はかう語る

近代戰はまさに立體戰である、そして我々防空隊員に課せられた任務は實に重い、技術的に言へば高度と精度と航路角三元の修正がわれ〳〵のいのちで、これはたゆみなき血の不斷の訓練によつて始めてなし得られるものである、敵機は今やあげて防空體制の整備に當つてゐる、我我はこの備へに應じて斷じて國土を護ります、お互壯烈なる攻擊精神をもち、瞬時の油斷なく各自の持場で斃れる最後まで戰ひませう

敵愾心にして膽を挿つ部隊長の言葉である、この高射砲部隊のなかに血みどろの試煉をうけ立派な砲手となり觀測手となつてゐる半島出身の志願兵の補兵が〇〇名ゐる、雲原光一郎一等兵(江原道伊川出身)=觀測機長、金岡眞泳一等兵(黄海道安岳出身)=一番砲手=の兩名に決意を聽くと交々語る

明年からは徴兵制が實施され我々の後輩が勇んで皇軍の補兵となつて參ります、自分たちはこの大東亞戰下に自ら軍陣に立つていゝ死場所を與へられたことを光榮に思つてゐます、高射砲隊はその技術を習ひ覺えるのになかなか苦痛で困難ですが、今日では一人前の兵隊として仕事ができるやうに仕上げて戴きました、徴兵制の實施で朝鮮家庭では兵隊になることは直ちに死ぬことのやうに單純な考へ方で眞の軍隊の精華をまだ知らぬ者があるやうですが入營一度は死ぬものです、眞に御國のお役に立つて男が死ぬことの出來る喜びを知らねばならぬと思ひます、自分達の經驗から後輩たちに傳へて頂きたいことは自分は日本男子だと言ふ高い誇りと覺悟をもつて精神をしつかり掴んで兵隊となつて來て欲しいのです

見敵必墜の高射砲隊

敵機來れ!と砲口を空に向けて必中の態勢にある
高射砲隊(下)機影捕捉の觀測班【〇〇にて直島特派員撮影】

天長節觀兵式
龍山練兵場で擧行

振古未曾有の聖戰は亞細亞全域に戰火の陣を張り鬼畜米英追放の決戰下迎へる天長の佳節半島二千五百萬民草は聖壽の無窮と皇室の彌榮を祈念せむとする廿九日、龍山練兵場では決戰銃後の意氣を昂揚する天長節觀兵式が擧行されるが、右について朝鮮軍報道部では十九日左の如く發表した

朝鮮軍報道部發表

天長の佳節を壽ぐ天長節觀兵式は板垣朝鮮軍司令官觀閲官となり在城各部隊ならびに在郷軍人、各學校學生生徒ら參加のもとに來る廿九日午前十時三十分京城師團長諸兵指揮官となり、龍山練兵場において擧行されることになつた、なほ當日正午より朝鮮神宮において禮砲式が擧行され、百一發の禮砲が發射される、なほ參觀者の注意事項は追つて發表される

歷史的な夜の集ひ
幸福に滿ち溢れる訪日印象
緬甸宣傳局長談

【ラングーン十八日同盟】『純白の衣を纏つた靈峰富士の崇高、純潔な山谷は生涯私の心から去ることはないでせう』一ケ月前の日本訪問の印象を詩のやうな美しい言葉で語るのはビルマ獨立政府宣傳局長ウ・ラ・ペである、同氏はバー・モ長官に從ひ過般日本を訪問したが、豐かな詩情とニュースに對する鋭い神經を所有してゐる、この若い局長と會見し日本訪問の印象を聞いた、同氏は日本の誠意を心から感謝しつゝ次のやうに語つた

首相官邸の一間で過したあの樂しい一時は私の一生における最も意義深い時だつたでせう、日本政府がバー・モ長官はじめビルマ要人一行を日本に招待したことは、日本の態度が道德的かつ倫理的基礎の上に立つてゐることを明確に具體的に立證したもので

歷政者英國がビルマに對し正當な關係を認めなかつたのに比し雲泥の相違である、あの歷史的な三月二十五日の夜煖爐を圍んだ一行の幸福な集ひが今でもまざ〳〵と腦裡に浮んで來る、われ〳〵南國人にとつては煖爐の火を圍むなどといふことは生れて始めての經驗だつたが、私はぱち〳〵と勢ひよく燃えはじける火の音が獨立の喜びに躍る私の心と同じ快調を奏でるやうな氣持になつたものだ、樂しい青年時代をビルマ獨立に捧げたビルマ獨立軍司令官オンサン少將の樂しげな顔、一年前に祖國ビルマに歸れるかどうかも判らず『自分の一生をかけての熱望であるが、到底實現出來まいと考へてゐたビルマの獨立を見ることが出來るとは私の三十年の政治生活中一度も想ひ及ばなかつたことだ』とはしやぐテイン・モン財務長官、中でも一番心に殘つてゐるのは一年前牢獄に繋がれてゐたバー・モ長官が落付いて靜かに新生ビルマの輝かしい將來を語る眼ざしはスーアの室に溢れた喜びの感情、とても口では言ひ表はせない、ビルマの將來はすべてビルマ人に任され、ビルマ人がその政治機構を如何に決定して如何に運營するかですべてが決るやうになつたのだ、そこにはいはゆる英國の勢力下の大部分の國々に見る這ひつくばつて哀れみを賣ふといつたやうな卑屈なものは全くない

日本はビルマに對しお情を受ける小國といつた風の輕蔑した見方をしてはゐない、われわれの日本に對する信頼は全く報いられたのである、そしてこの基礎の上に立つてこそ二つのアジア國家が血と文明の紐帶で固く結ばれるであらう、日本人のわれ〳〵に對する歡迎振りは全く眞摯で自發的なものがある、祖國の方々のわれわれに對する敬意をこめた會釋や街路で進ふ人の鄭重な御辭儀、美しい着物を着た婦人達の寛かな態度は全く驚嘆すべきものがある、これらは決して作爲的な態度ではなくすべて日本人の動作に現はれて來る誇りであり他の何物にもまして日本民族の眞の姿を現すものである

葡商船を擊沈
反樞軸潜水艦の非人道

【ローマ十八日同盟】國際法を無視する反樞軸軍の中立國船舶ならびに病院船などに對する無差別攻擊ならびに空軍の中立國侵犯事件が相ついで起つてゐる折から、イタリー軍筋では反樞軸國潜水艦のポルトガル商船擊沈事件を十八日發表した

右發表によれば反樞軸國潜水艦一隻は十二日夜コルシカ島東方水域でリスボン向け航行中のポルトガル商船サンタ・イリーネ號を擊沈し救命艇に移乘して漂流中の船客ならびに乘組員に砲擊を加へてこれを虐殺、十三日早曉現場に急行した伊軍艦一隻は唯一人の生存者アントニオ・トロイアを救助したと傳へられる

赤軍の攻勢挫折
獨クバン地區を確保

【ベルリン十八日同盟】獨軍筋では東部戰線の戰況について十八日次のやうに言明した

クバン河東南地區における獨伊軍の丘陵陣地に對する過去三日間にわたる赤軍の猛烈な攻擊は今や完全に挫折した、十八日赤軍は同方面で局地的攻勢に出たがその部隊も僅かに一個中隊といふ微力なもので見るべきものもなく、東部戰線の他の地區と同樣敵の攻勢力の衰落を物語つてゐる、クバン河南部地區ならびにノボロシースク地區でも赤軍は局地的に攻擊を企圖したが、これまた獨羅同盟軍の反擊に遭つて完全に挫折した

獨空軍はこの方面で活潑な活動を續け敵軍の兵舍、密集部隊、彈藥庫、燃料ならびに後方基地を痛擊して多大の戰果を收めた、一方コーカサス方面の獨羅同盟軍戰鬪機隊は空中戰で赤軍機三十九機を擊墜、四機を地上砲火によつて屠擊した

かくて東部戰線における十七日の擊墜敵機は五十一機に達した、イルメン湖南方地區ならびにボルコフ地區の獨砲兵部隊は數ケ所において赤軍陣地に突入し、戰車ならびに特火點を占據するとゝもに赤軍兵員に多大の損害を與へた、レニングラードに對する獨重長距離砲の攻擊は依然續行中で、十七日も獨軍砲兵部隊はドツクならびに工場地帶に猛攻を加へ大火災は遙か遠距離から望見された

共同の敵、斷乎擊滅
獨、洪兩國意見一致

【ベルリン十八日同盟】獨總統大本營は獨、ハンガリー會談に關し十八日次の如く發表した

ハンガリー攝政ニコラス・ホルテイ提督は十六日二日間にわたる會談を行ふため總統大本營に到着ヒトラー總統は一般政治情勢および共同の敵に對する鬪爭に關する諸問題につきホルテイ攝政と隔意なき意見の交換を遂げた、同會談にはリッベントロップ外相も參加したほかドイツ軍總監カイテル元帥とハンガリー軍參謀總長ビイテズ・プレエンス・ツオンバテリイ閣にも軍事問題に關し意見の交換が行はれ、會談は獨逸、ハンガリー兩國の傳統的友好關係と兩軍の協力精神に基いて順調に進められたヒトラー總統およびホルテイ攝政はともに最後の勝利をかち得るまでボルシエビズムおよびその同盟國イギリス、アメリカに對する鬪爭たる戰ひを完遂する決意を表明した、ハンガリーはかつてボルシエビズムの恐怖を體驗したのであるが、盟邦に對するその敵意を完全に排拭するまで三國同盟加盟國と肩を並べて戰ひ抜き、歐洲の解放とハンガリー自體の自衞のため全勢力を傾倒するであらう

獨、アルジエー港爆擊

【ベルリン十八日同盟】獨軍當局發表=獨空軍爆擊機編隊は十七日夜大舉アルジエー港を空襲、港灣施設ならびに軍需品貯藏所に重爆彈を投下した、一方他の編隊はチユニジヤ、アルジエー國境の反樞軸空軍基地スール・エル・アルバを奇襲、格納庫ならびに兵舍に巨彈を命中せしめ

地中海上空で敵機八機擊墜

【ベルリン十八日同盟】獨軍當局發表によれば、獨戰鬪機隊は十七日地中海上空において爆擊機および戰鬪機よりなる反樞軸空軍編隊と壯烈な空中戰を展開四發爆擊機五機を含む敵機八機を擊墜したといはれる

樞軸軍陣地強化
獨軍チユニジヤ戰況を發表

【ベルリン十八日同盟】デー・エヌ・ベー前線特派員は十八日チユニジヤ戰況を次の如く報道してゐる

チユニジヤ戰線の樞軸軍陣地は一層強化され、樞軸軍部隊は今やロメル軍とアーニム軍との連繋の利を活用する態度になつた

兩軍の合同により樞軸軍の戰鬪力が非常に強化したことは事實で十七日もベジヤおよびメジエズ・エル・バブ地區において反樞軸軍を擊退したほか樞軸軍陣地に奇襲攻擊を加へて來た佛拔軍を四散せしめ、佛拔兵六十三名を捕虜とし大砲二門、歩兵重火器多數を鹵獲した

半島同胞に畏き大御心
地方長官會議出席の 新貝司政局長謹話

【釜山電話】地方長官會議に列席のため東上中の新貝司政局長は十九日釜山發急行『あかつき』で歸城したが機上で次の如く謹話した

この度地方長官會議に列席致し畏くも御陪食と單獨拜謁の光榮に浴し恐懼感激してゐる次第であります、朝鮮から列席した四知事には各般の事情につきいち〳〵御下問あらせられ四知事とも畢竟完璧交通事情、生産狀況等につき具さに奉上致しました、畏くも陛下におかせられましては朝鮮の民草に大御心を垂れさせ給ひ御軫念遊ばされる御模樣を拜し恐懼感激に堪へません

全國警察部長會議
湯澤内相から訓示

【東京電話】決戰體制下治安確保を眼目とせる全國警察部長會議第一日は地方長官會議に引續いて十九日午前八時卅分内務省に於て開會本省側より湯澤内相、山崎次官三好警保局長、今井保安、宮田外事、小川警務、北村經濟保安の各課長など警保局關係官および上田防空、古井地方、新居國土の各局長、飯沼神祇院副總裁など本省首腦部、地方側より西尾警視總監、警視廳各部長、沼越京都、坂大阪、高橋神奈川など全國警察部長のほかに臺灣、朝鮮各總督府代表など本省、地方および外地關係を合せ八十餘名出席、湯澤内相は征戰完遂を目標とする治安保持の要諦を中心として言論報道の取締、思想謀略、破壞謀略の防遏、經濟事犯の防止、防空態勢の強化、今秋の府縣會議總選擧の取締方針等警察行政の具體的方針につき訓示を行ひ、終つて左の内務省關係指示事項につき關係課長より說明あつてのち、質疑應答を重ねて指示會議を終り正午一旦休憩、一同打揃つて首相官邸における東條首相招待の午餐會に臨み、東條首相より一場の挨拶があつた、午後は引續き内務省において防空局、内閣情報局、厚生省關係の會議を開催した、なほ夜は内相官邸における湯澤内相の招宴に臨み、第一日の日程を終る筈

▲指示事項
一、警察官吏の官紀肅正に關する件
一、青少年不良化防止に關する件
一、府縣會議員選擧取締に關する件
一、治安確保に關する件
一、外事警察の強化に關する件
一、經濟警察の運營に關する件
一、出版警察の強化に關する件
一、防空の強化に關する件

華北への期待絶大
陳特使、北京で語る

【北京十八日同盟】訪日特派大使陳公博氏は十七日午後四時半から中南海懷仁殿において在京新聞通信記者團と會見、次のごとき一問一答を行つたが、とくに參戰後の中國が華北に對して絶大の期待をかけてゐることを強調した

問 戰時下日本の印象如何

答 官民齊しく緊張して大東亞戰爭必勝への信念を固めてゐるのを力強く感じた、ことに配給制度が完備し國民が生活に對して何らの不安をも感じてゐないのを頼母しく思つた

問 華北の食糧問題解決策如何

答 現在増産その他の方法によつて對策を講じてゐるが取あへず華北間の物資交流によつて食糧難を緩和することにしてゐる

問 參戰中國の覺悟と中央の華北觀如何

答 大東亞戰爭完遂のために兵站基地華北に課せられた使命は大きい、その意味で中央は華北に多大の期待をかけてゐる、參戰中國は華北の戰時物資開發による對日寄與を中心に華中、華南の總力を結集して戰爭完遂へ邁進することを決定してゐる

荒鷲ガ島爆擊で損傷甚大
米海軍發表

【ブエノスアイレス十八日同盟】ワシントン來電=米國海軍省は十八日つぎの通り發表した

十七日夜日本軍航空部隊はガダルカナル島を爆擊し爲に米軍の間に死傷あり、機材にも損害を蒙つた、さらに十八日日本軍爆擊機隊は戰鬪機掩護のもとにシヨートランド島の上空に飛來、ライトニング戰鬪機、ロッキードビー三八型と交戰、さらに他の日本軍爆擊機もライトニング戰鬪機隊と交戰した

有効なる戰果を收めたといはれる

共和黨候補はブリツカーか

【ブエノスアイレス十八日同盟】大統領選擧を一年有半に控へルーズベルトの四期出馬を繞つて米國政界は微妙な動きを示してゐるが、共和黨の選擧對策は最近着々進んでゐる模樣である、ニューヨーク來電によれば元共和黨大統領候補ランドンは十七日ニューヨーク州知事デユーイーならびにオハイオ州知事ブリツカーなどと選擧問題につき協議したのち、新聞記者團と會見して

共和黨の一九四四年の大統領選擧に對する方策は完成してゐる、多分オハイオ州知事ブリツカーが共和黨から立候補することにならう

と述べたと傳へられる

鮮滿提携に努力する
山田滿洲國警務總局長語る

【釜山電話】滿洲國機構改革に伴ひ從來の治安部警務司が總務廳の外局として四月一日から警務總局となつたが、これが初代局長に肯任の途にある山田俊介氏は夫人を同伴十九日釜山經由急行『のぞみ』で北行したが機上で次の如く語る

滿洲には行つたこともなく隨つて事情も全然知らぬ全くの白紙だ、事情を知らずして今後の抱負も語れない、着任後は滿洲事情を大いに勉強して躍進途上にある滿洲國の治安確保に挺身する覺悟である、滿洲國は朝鮮と隣接してゐるだけに相互聯關した問題も多々あると思ふが大いに提携して行きたいと思ふ

消息

◇山本實彦氏(改造社々長)十九日『ひかり』で入城
◇星野辨之助氏(代議士)十九日入城半島ホテル

三和銀行 京城府南大門通二丁目

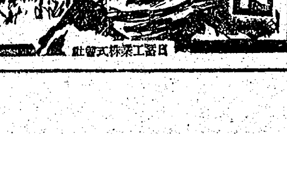
實用特許 濕布に ビスメン 使へばわかる 効果と徳用! ビスメンは無駄なく、副作用なく、用法簡便で、廉價徳用な粉末劑です。二五〇瓦で一円 煉れば三倍にふえる 東京・神田 大木合名會社

精力の増強と体力の刷新に 專賣特許 綜合强壯榮養劑 ケリオール ケリオールは冷血動物より抽出せる强力のホルモン、ヴイタミン、リポイドの綜合劑なるを以て、從來の單一なるホルモン劑の如く局部的一時的のものと全然質を異にし、男女兩性に對し諸器官の調整なる分泌を促し、體制を一新し奏効顯著なり 包裝 六〇球 五・五〇 一二〇球 一〇・〇〇 (各藥店に有) 發賣元 東京世田谷北澤 河西生化學研究所 代理店 京城府本町 株式會社 木村藥房

最新除倦覺醒劑 新發賣 製法特許 ヒロポン錠 本劑は d-1-Phenyl-2-methylamino-propan の鹽酸鹽であつて、未だ曾つて知られざる特異なる中樞性興奮作用を有し、倦怠除去、睡氣一掃に驚くべき偉効を奏し、醫界、産業界等あらゆる方面に異常なる注目と愛用を惹起しつゝある最新劑である。 適應 一、過度の肉體及び精神活動時 二、徹宵、夜間作業、その他睡氣除去を必要とする時 三、疲勞、宿醉、乘物醉 四、各種憂鬱症 包裝 錠劑(一錠中〇・〇〇一瓦含有) 二〇錠 五〇錠 一〇〇錠 五〇〇錠 大日本製藥株式會社

結核にビタミンB2複合體 100錠 200錠 500錠 食慾不振 虚弱體質 胃酸過多症 持續性下痢 等に B2・B1・B6・ニコチン酸・F因子を含有す。結核毒への抵抗力を强め、胃腸を機能調整し神經を鎭靜し、睡眠を可良ならしめ自然治癒力を促進す。 理研ビタス錠 販賣元 株式會社玉置商店 京城 元賣販

ビクター・ドーコレ 放送に、實演に、映畫に、そして音盤に國民的歡呼を浴びた神技! 平岡養一 アルバム 愛奏曲集 十吋三枚組・ホールダー入 ★白鳥の踊り ★子守唄 ★楽興の時—Ⅲ ★セレナータ ★メヌエット ★チヤルダシ 木琴 平岡養一 伴奏 竹村參郎



撃ちてし止まむ 大本營陸軍報道部監修 勝利の記錄 協贊 情報局 大政翼贊會 贊助 日本放送協會 日本映畫社 こゝに大東亞戰爭開戰以來の貴重なるあらゆる音の記錄が殘されてゐる! 大東亞戰爭錄音史 (十二吋 全十一枚) ニツチクレコード コロムビア改め 日蓄工業株式會社

複雜な症狀 執拗な經過 慢性胃腸病には 新生アイフ 新生アイフは頑固な胃酸過多や消化不良の胃腸薬です。新生アイフは單純な制酸劑や酵母劑でもありません。主藥が胃腸内壁の炎症や潰瘍、胃腸筋の弛緩・分泌・運動・吸收機能の異常等、脈管的機能的障碍を除いて諸症狀を緩解鎭靜せしめるは勿論、病衰せる消化器管をその組織から恢復强化し、藥毒・病源・抵抗力をも增强せしめる等、病原對症治療と榮養補正の三作用を兼ねた綜合胃腸藥であります。ですから症狀の複雜執拗な慢性胃腸病には打つてつけの治療藥として賞用せられます(錠劑・粉末各一圓五十錢) 發賣本舗 大阪天王寺區清水谷西之町 昭和商會

誓ひ新たに輝く瞳
半島部隊和やかな船中風景
晴の對面に胸躍る遺族

【釜山電話】靖國四月あらたに合祀される朝鮮出身者の遺族部隊百六十名は本府山口屬に引率され靖國神社臨時大祭參列のため十八日釜山に參拾ひの上内地に向つたが船中、遺族達はつつましく晴れの日をかたり合ひ、或はわが父、わが夫、わが兄、み國にさゝげたあの日の決意を新たにし慰め合つてゐる、京城府元町一丁目二三出身故陸軍中尉塚原熙道君の父熙憲(六〇)さんは『靖國神社にまつられる日になり私が參拜にゆかせて頂く事になりましたが、こんな嬉しい事はありません、あなたもお子様を』と、釜山府富平町八三三故陸軍上等兵森川影和君の父影一氏に話しかける『私も二人の子供を御國に捧げ、この度、倅の影一が合祀されますが、あれが任地へ出發の時、釜山へ歸りまして今度逢ひますは、お父さん靖國神社の櫻の花の下で逢ひませうといつてくれましたが、その通りになりました』と、ほゝゑんで答へた顔には悲しみなど、微塵も見えない、釜山府西大新町二ノ二五出身、故小泉軍太中尉の父錦太氏は『皆さん、この度は、お互におめでたう、私達はわが子、吾が夫の名を慰め合ひませう、この度は捧げたもの達の分までも働かう』と、いへば遺族達は『お互に頑張りませう』と誰と誰がガッチリ結び合ひ銃後の美しい風景を現出してゐた

血迷つた鬼畜の米機
またも非人道行爲
傷ついた"うらる丸"再び爆撃

【マニラ十八日同盟】去る二日ソロモン群島方面を航行中相次ぐ敗戰に血迷つた米機により國際法を無視した非人道的爆撃をうけ損害を被つたわが病院船うらる丸は〇〇日傷ついた船體を修復しつゝ〇〇港に入港した、同船は米機の不法爆撃ののち折柄の颶風と戰ひながら敵潜水艦の出沒する南海を乘切つて來たものであるが、同船の〇〇港入港により米機は再度同船の不法爆撃を企圖した事實が判明するに至つた、病院船と知りながらあくまで不法爆撃を試みた米機の暴虐ぶりに憤慨し同船々長伊藤兼吉、同船軍醫長福島孝兩氏は次の如く語つた

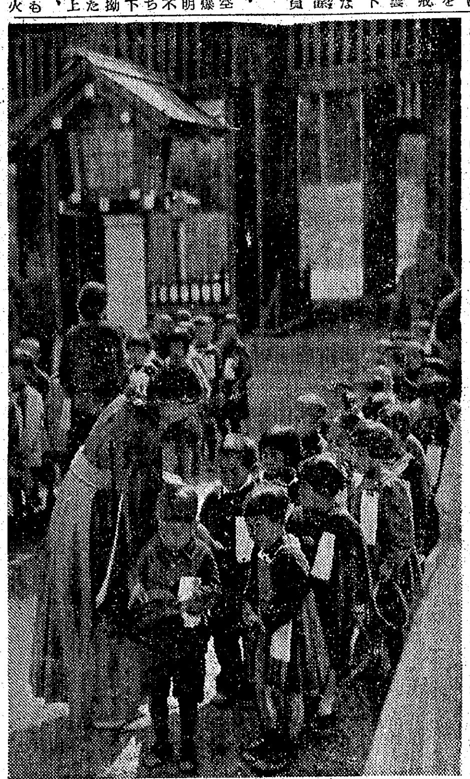
本船があの非道な爆撃を被りながら致命傷を逃れ辛うじて〇〇港に入港豫定人員を半減し患者〇〇名を收容して〇日同港出發復航の途についた日の午後四時半、恰度さきの被爆地點とほとんど同じニユヘイバー島沖合南緯二度五十七分東經百五十度廿七分の海上にさしかかつた時監視員が左舷上空に高度五六千メートルの双發二機を發見直ちに空襲警報を發して警戒中四分後また大型二機が同方面雲間から現はれてぐんぐん高度を下げて本船に近づいて來た、眞白な巨體で四發紛れもない憎みても餘りある敵ボーイングである、全員は甲板上で切齒扼腕した

敵機は見る見る高度を下げる、あの爆撃機としては全くの低空で七百メートル位まで舞下り爆擊態勢をもつてやつてきた、明らかに病院船と知りながらの不遜極る攻勢である、本船は直ちに急廻轉した、同時に救命艇下しを命じた、この間敵機は執拗にも二回、三回と旋回を續けたが、四回目には遂に本船の眞上マストすれすれに迫つて來た、あツと思つた一瞬敵は卑劣にも威嚇射擊とも信號ともつかぬ火花を發したのち友軍機の反擊を察知したものか既に夕闇迫つた南海の雲色の中に消えた

長かつた五分間、患者多數を預つてゐるわれわれとしては全くなんとも形容も出來ない長い時間に思はれた、その後猛烈な颶風につき纏はれたが天佑神助と全員の團結力が本船の損傷にもめげず無事大任を果すことが出來たが敗戰に狂つた米機のこの殘虐行爲に報いる道は鬼畜にも等しいヤンキーを地球上から消滅するのみである

感激の遺族部隊續々と入京

【東京電話】いまを盛りと咲き競ふ櫻花のもと感激の臨時大祭、九百八十七柱新たに神鎭る靖國神社春の臨時大祭を五日ののちに控へて全國の遺族は感激の社頭對面に續々入京して來るが、十八日は北海道、樺太部隊九百十六名が第一陣を承つて早朝五時五十一分上野驛着臨時列車で入京したのを皮切りにつゞいて同驛には同六時十二分に秋田部隊が到着、東京驛には午前七時六分滋賀、奈良、福井、同九時五十分山口、午後七時廿五分宮崎、同九時四分長崎、佐賀、品川驛には午後五時五十分島根、同七時廿三分鹿兒島の諸部隊九千二百餘名の遺族が到着、遺族部隊も一際賑かしく帝都市民の心からなる歡迎を受けて着京した、なほ十九日は熊本、三重、愛媛、香川、德島、岐阜、青森、宮城、富山、新潟、石川の諸部隊が入京の豫定



"僕らは一年生"
朝鮮神宮へ入學を奉告

トントントン……とはずんで勢よく駈上る『ぼくらは一年生』半ズボンの男の子、赤い帽子の女の子達が林檎のやうに頰を紅らめてお母さんの手もかりず列をつくつて後から後からと神宮境内を埋め盡す

京城二萬の國民學校新入一年生が入學奉告式と入學初めに神宮から戴いた修身書の御獻參りを兼ねての神宮參拜なのだ

その第一日十九日午前十時から第一部國民學校十六校の一年生三千六百八十名が母親に附添はれ校長先生や受持先生に連れられて次々に參拜

拜殿前に修祓、玉串を捧げて可愛い頭を下げ

『戰爭中にも毎日樂しく勉强出來ますことを御禮申上げます、良い子になつてお天子樣の爲に盡します』

と誓ひ誓ひをたて神宮からお守と紅白の餅をいたゞいた、なほ廿日から廿五日まで第二部國民學校及び私立國民學校兒童が連日參拜する

【寫眞=朝鮮神宮へ入學奉告參拜の第一部國民學校兒童】

お禮に鮮牛を送出
内地と滿洲へ九萬五千頭

内地から半島の旱害に同情して二千五百萬民の感激沸き立つとき、これは世界一を誇る朝鮮牛を内地や滿洲に移、輸出して決戰下の食糧增産に協力するといふ感謝報恩の朗かな話題―

總督府農林局では朝鮮牛を内地へ七萬頭、滿洲へ二萬頭五千頭移、輸出することゝなり、このほど全北を除いて各道にその割當を決定近くそれぞれ送出すことになつた

内地ではこれまで牛耕利用を大してやらなかつたが、支那事變以來とかく不足勝ちな農村勞力を補ふため農作勞働へ婦女が出動これに牛を使ふ畜耕が增えてきたので、この牛の補給に朝鮮が起ちあがつて内鮮一體の芳情を捧げようとするもの、一方滿洲國には開拓の農耕用として鮮滿

"世界一の耕牛" 油井畜產課長談

一如の麗しい友情から輸出するものだが朝鮮牛は粗食に甘んじながらもその精力、忍耐性、また使役能力においても世界一を誇り、使役に堪へなくなつたときはこれを屠つて食肉にしても日本一の味といふ特質を有し、すでに關東州には古くから朝鮮牛が輸出され、いままでは關東州の農牛は殆んど朝鮮牛の獨占したものとなつて、一昨年からは南洋方面へも二回ほど輸出、相當な好評を博してゐるから、このたびの内地、滿洲への移出の結果も非常な期待がかけられるわけである

增産計畫によつて朝鮮牛は着々と增産されてをり、十七年度は百七十五萬頭豫定を遙かに突破して百七十五萬頭の成績をあげてゐる、最近全く出廻りの悪い牛肉の需勢からみて、牛の朝移出に對して怪訝の眼を送る人もあるかも知らないが、こんなに增産計畫は順調に進んでをり、最近は昨年の今頃に比べて少しも減らない屠殺をしてゐるのだから、その牛肉は結局流れてゐるとしか考へられない、當局もこの是正方法と配給機構の確立に萬全を期してゐるわけだが、これはともかく優秀な朝鮮牛を内地や滿洲に送り、決戰下の食糧增產に朝鮮が協力した美しい實を結ぶといふことは非常に結構なことであり、戰いた滿洲に對しても、これで幾分かの感謝の意が現せたらと思つてゐる

急行も停まります
櫻の期間中は電車增配

十八日から向う八日間に亘り公開中の昌慶苑夜櫻期間中の京電全系統に電車の多數增配をなすとゝもに、昌慶苑前の渡り線利用の京電電鐵部では今年も例年に倣ひ府内尽の多數増配をなすとゝもに、昌慶苑前の適宜折返しも行ふことにした、なほ夜櫻期間中は毎日午前八時卅分から午後七時までは急行電車も昌慶苑前で停車して觀櫻客の便宜を圖ることになつた

防空と生活態度
總力聯盟から注意喚起

空襲必至の現實的緊張をもつて展開された警戒警報發令中における一般民衆の防空活動および生活態度は今日までの經過にみるもなほ留意改善を要する點が少くないので、國民總力朝鮮聯盟ではこれらの點に關し聯盟機構を通じて改善をはかるべく次の事項を取上げて注意を喚起した

一、警戒管制の程度が空襲管制とほとんど差違なく生業交通等に支障ありと認めらるゝものがあり、警戒管制は空襲管制と異り原則として長期にわたるものであるから工場店舗等ではもちろん一般家庭においても燈火管制規則に定められたる明度を維持し生業を平常通り持續するやうにすること

二、警報に應ずる諸般の準備など不充分なるもの相當あり中には何らの關心をも有せざるものがあつて、戰時下銃後に寒心に堪へざるものがある、將來警報等に應ずる心的物的準備については格段の配意を必要とする

三、警報下無用の外出をなすものが少くない、また服裝なども老若男女を問はず外出の場合はもちろん一般家庭內においても必ず輕裝するやう留意せられたい

四、愛國班において平素より各員の心からなる團結をはかり特に燈火管制下にあつては一致協力、愛國班の責任において親和裡に前記各事項について留意改善を加へ萬遺憾なきやう配意せられたい

五、燈火管制、防護動作の演練などに際し愛國班内部において相互の平素の感情上の行違ひを暴露する事例あるやに聞くが、時局下ますます國民の一致團結を要望すること切なる今日、これらの事例は斷じてなきやう特に留意せられたい

仙甘學園訪問記放送

京城中央放送局では十九日午後八時から四十分間仁川の仙甘學園訪問記を西川放送員によつて放送するが、少年保護の殿堂、浮浪兒更生の姿を傳へるものとして一般に利するところが多いだらう

在ソ白、希兩公使館昇格

【クイビシエフ十八日同盟】ソ聯外務省は十七日ソ聯駐箚ベルギーおよびギリシャ公使館を大使館に昇格することに同意した旨發表した

躍進するジャワ最近の朗景
目ざましき再建運動
旺んな向學熱に學園は超滿員

【ジャカルタ十七日同盟】既定一周年も過ぎ一ケ年にわたる軍政諸般の整備こゝに全く完了したジャワは、愈々本格的建設段階に入つた、最近東部インド及びソロモン群島方面における我が赫々たる戰果が大本營から矢繼早に發表されるやジャワ各地新聞はその都度大々的にこれを掲載、底知れぬ日本の強さに原住民はたゞ驚歎するばかりである、また現實のジャワの姿によつて日本の遂行する戰爭目的がアジヤ解放にあることを眼のあたりはつきりと知つた原住民は總力結集運動の旗幟も明白に全力をあげて戰爭完遂に邁進しつゝあり、實踐運動の展開と共にジャワの再建は日にくめざましく進展してゐる

現地軍官民はこの燃え上る五千萬民衆の陣頭に立ち決戰下ジャワの使命である生産擴充、物資供出、治安確保に萬全の策を講じつゝあり、ジャワのもつ戰力貢獻は大いに期待されるものがある、特に四月に入つて雨は殆ど上りその活動も倍加されんとしてをり、新生ジャワが奏でる建設譜は逞しい限りである、以下は四月のジャワが日本に贈る微笑ましい新生の一面である

ジャワの新學期

ジャワの國民學校は内地と同樣四月から新學期に入つた、昨年四月廿九日天長の佳節を期して一齊に再開された原住民の學校は初等國民學校、中等學校、師範學校、實業學校、教員錬成所等日を逐つてその數を增し現在國民學校の數だけでも全島一萬三千餘校に達し、原住民兒童の學校に對する憧れは遂に校舎の不足を來し軍政監部ではこのため二部教授、複式教授を制度化し、その希望に副ふべく努力をはらつてゐるが四月の新學期が迫るや官立、私立を問はず待つてゐましたとばかり希望者が校門に殺到、中でもバンドンの第二中等學校の如きは定員百五十名に對し一千六百名といふ十倍以上の志願者が押し寄せて子供心のいぢらしさに教師も感激一杯、内務部教育局では目下新學期の入學狀況を調査中であるが全島を通じ大體定員の三倍に上つてゐる見込であり、入學漏れの兒童に對しては官立、私立の學校增設を圖り何とかして兒童の希望に副ふべく種々設備を進めてゐる、この喜びに溢れてジャワは今學園の春を謳歌してゐる

華僑團體も協力

日華關係が本年に入つてから飛躍的な新生面を開き、國府が日本と同生共死の信念に徹して共に米英殲滅に進んでゐる毅然たる姿はジャワ百廿萬華僑に力強く反映してゐるが從來とかく積極性に乏しかつた彼等も翻然舊殼を脫し、種々な面において進んで軍政に協力を申出て、その獻身的な活動は日を逐つて旺盛となり特に物資の流通、物價の抑制、租稅完納等經濟面において最も大きな働きを示してゐる、最近の華僑の動向として注目すべきは華僑總會の設立であるがこれはジャワ各州を大體一單位として地域別に團體を作り軍政の要望に副ふべく州長官指導の下に團結した力をもつて軍政協力に邁進せんとするもので、既に現在まではスマラン、ジョクジヤ、ソロ、バンドン、ボゴール、バンテンの六州に設立され、ジャカルタ準備委員會も近く華僑總會を改組し、スラバヤにも近日中に設立の運びとなつてゐる、各地華僑の内でも特に期待をかけられてゐるのはジャカルタ華僑總會であるが、右總會の準備委員會では去月末次の如き傳單三萬枚を印刷各地華僑に配布してその指標を明示してゐる

大日本はジャワ平定以來原住民の幸福を慮り建設事業を推進してジャワの面目を一新せんことを期してゐる、我々華僑は軍政に協力し速に新ジャワ建設の偉大なる事業完遂のために進んで各種の課稅を完納するは勿論儉約貯蓄を勵行し、また經濟統制に對して充分なる認識をもち買溜め賣惜しみは勿論、物價を引きあぐるが如き行爲は絶對になすべからず、軍政の庇護の下に生きる我々は水を飲んでその源を思ふが如く誠を盡して協力すべきである

スラバヤの守護神

今次戰爭勃發するや、當時既に皇軍の進攻に怯えてゐた蘭印政府はインドネシヤ人の蹶起を懼れて數百年來スラバヤの守護神としてゐたジヨゴドロックの佛跡をどこかへ持去り埋沒してしまつたのであるが、原住民擧つてからこの訴へを聞いた當局では爾來鋭意その行方を探査中のところ、このほどスラバヤ市の一角に埋められてゐることが判明、去る九日早朝安岡州長官、高橋スラバヤ市長ら立會のもとに發掘作業を行つた、作業を始めて一時間、二時間、そのうちにコツンとシャベルの先が觸き佛像の頭が發見された、見物人の中からはわつと歡聲があがり、夕刻までに全部で廿六體の佛像は今から約六百五十年前、有名なモジョパイト王朝の建設者ビジヤヤ王がケデイリの太守ジヤトロンによつて暗殺された父王ケルタナガラの冥福を祈つて建立したものと傳へられ、一名『默せる坐像』と呼ばれるが、當時ジャワに傳來した絢爛たるインド教密教の遺蹟で、近く盛大な安座式を行ふ筈である

朝鮮みやげ 製作直賣 パカチ工藝品 本町入口 大和軒

淋巴腺結核(るいれき)
弱い方には『東療専門藥』が好適です!
[illegible] 東療專門藥院研究部 電話 一〇八三番

けふの市況(十九日)

株式 強保合 重點株買氣

前場 戰力の增强に伴ひ時局重點株の將來性が見込まれて實勢以下の値頃を維持してゐる銘柄には物色買が行はれて總じて強保合を示した、たゞ時局柄華々しい値動きは見られないが穩健な買氣が引續いてゐるだけに人氣の逆轉は先づあるまい、なほ短期は高周波五十圓十錢、岩村五十六圓九十錢から五圓六十錢と若干小甘く、小林七十五圓、新鐘七十三圓九十錢から四圓擱みに小浮動、大圓において保合範圍の小動きに止まつた

後場 (部分高)新規商內は見送られた場面閑散乘らく諸株とも概ね保合つたが、重工業株には押目狙ひの買物あり、部分高を示した

『實物』閑散

朝鮮材料薄のため商內は依然積極味なく場面閑散を示した、しかし獨自の材料含み株には物色買が行はれ若干引締めたのもあつた、總體的にみれば保合の域を脫し切れないものがあつた

帝國化工 帝國化工は八十六圓から七圓と引續いて強含を示した當地においても最近同社の堅實性を認めて商内がぼつぼつ成立してゐる、目先も環境の情勢に拘らず小刻みながら買はれるものとみられる

大同製鋼 大同製鋼は九十四圓五十錢と前日より一圓五十錢方昂騰した、重點株には値頃思ひの買物が循環的に物色され先行も特殊な材料がない限り買氣は持續されよう

東京人絹優 東京人絹はその値頃に買ひ歩まれて前五十九圓、同新十四圓五十錢とそれぞれ小一圓方強騰した、獨自の材料含み銘柄には買氣が熾烈し、これが全般的に買氣が移行するのではないかと期待される

株式(十九日)

朝取短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
龍工新	—	—	—	—	—
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
東輕金	—	—	—	—	—
鐘紡	—	—	—	—	—
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	—	—	[illegible]	[illegible]	—
マグネ	—	—	—	—	—
三菱新	—	—	—	—	—
製鍊	—	—	—	—	—

前場大引 一〇・二五分

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
龍工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東輕金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	逆	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期 [illegible] 累計 [illegible]

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	—	—	[illegible]	[illegible]	—
日立	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	—
帝人新	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鐘	一節	二節	三節	引	
郵船 前	—	—	—	—	—
郵船 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チツ 前	—	—	—	—	—
リツ 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡 前	[illegible]	[illegible]	—	—	—
新 後	[illegible]	[illegible]	—	—	—
帝人 前	—	—	—	—	—
帝人 後	[illegible]	[illegible]	—	—	—
倉絹 前	—	—	—	—	—
新 後	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期(第一部)

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	」	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期(第二部)

銘柄	寄	中	引
滿鐵 前	[illegible]	—	[illegible]
滿鐵 後	—	—	—
郵船 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船 後	—	—	—
北炭 前	[illegible]	—	[illegible]
北炭 後	—	—	—
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	—	—	—
洋レ 前	—	—	[illegible]
新 後	—	—	[illegible]
小倉 前	—	—	[illegible]
小倉 後	—	—	—
麥酒 前	—	—	—
新 後	—	—	[illegible]
鹽水 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽水 後	—	—	—
日鑛 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛 後	—	—	—
滿業 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一〇・二六分

東株長期

銘柄	前場	後場
高周波	—	—

鮮銀帳尻(十七日) 發行高 [illegible]

現株仲値(十九日十一時調)

銘柄	仲値
◇銀行株	
鮮銀	[illegible]
殖銀	[illegible]
同新	[illegible]
商銀	[illegible]
同新	[illegible]
一銀	[illegible]
二銀新	[illegible]
三銀新	[illegible]
貯銀	[illegible]
東一銀	[illegible]
漢銀	[illegible]
同新	[illegible]
信託	[illegible]
朝無盡	[illegible]
◇紡織株	
朝紡	[illegible]
同新	[illegible]
京城紡	[illegible]
朝織物	[illegible]
◇運輸株	
朝鐵	[illegible]
一新	[illegible]
二新	[illegible]
京春	[illegible]
京東	[illegible]
京南	[illegible]
朝運	[illegible]
◇電氣株	
鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
北鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
漢水電	[illegible]
京電	[illegible]
同新	[illegible]
西鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
朝水	[illegible]
同新	[illegible]
◇鑛業株	
小林鑛	[illegible]
無煙炭	[illegible]
同新	[illegible]
三陟	[illegible]
日マグ	[illegible]
金剛鑛	[illegible]
製鍊	[illegible]
岩村鑛	[illegible]
鳳泉炭	[illegible]
朝陽	[illegible]
◇化學工業	
高周波	[illegible]
龍工新	[illegible]
弘中	[illegible]
同新	[illegible]
朝機械	[illegible]
國產車	[illegible]
朝石油	[illegible]
同新	[illegible]
北拓紙	[illegible]
東殖金	[illegible]
朝理研	[illegible]
◇諸株	
朝開拓	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
米市場	[illegible]
◇大陸株	
滿工廠	[illegible]
同新	[illegible]
日滿ア	[illegible]
同新	[illegible]
鞍山鋼	[illegible]
滿炭	[illegible]
同新	[illegible]
滿電	[illegible]
東北興	[illegible]
滿洲證	[illegible]
東亞證	[illegible]
同新	[illegible]
東亞證	[illegible]
北支開	[illegible]
中支振	[illegible]
大同產	[illegible]
蒙疆開	[illegible]
錦ペル	[illegible]
内地株	
◇紡績株	
日東紡	[illegible]
同新	[illegible]
日清紡	[illegible]
日紡	[illegible]
◇人絹株	
旭ベ	[illegible]
同新	[illegible]
日本レ	[illegible]
同新	[illegible]
東京人	[illegible]
同新	[illegible]
日毛新	[illegible]
◇鑛業株	
北樺炭	[illegible]
昭和鋼	[illegible]
石原產	[illegible]
同新	[illegible]
新鑛	[illegible]
北海油	[illegible]
帝石新	[illegible]
◇化學工業	
日窒	[illegible]
同新	[illegible]
電化	[illegible]
同新	[illegible]
日曹	[illegible]
◇重工業	
大同鋼	[illegible]
同新	[illegible]
小倉鋼	[illegible]
同新	[illegible]
ニツケ	[illegible]
神鋼新	[illegible]
昭和電	[illegible]
日立新	[illegible]
日輕金	[illegible]
石井鐵	[illegible]
同新	[illegible]
新潟鐵	[illegible]
同新	[illegible]
池貝鐵	[illegible]
製鋼	[illegible]
電工	[illegible]
昭和飛	[illegible]
デイゼ	[illegible]
同新	[illegible]
東洋ベ	[illegible]
日ビス	[illegible]
◇船舶株	
國際船	[illegible]
東洋船	[illegible]
川崎重	[illegible]
川南新	[illegible]
石川島	[illegible]
同新	[illegible]
二新	[illegible]
三菱新	[illegible]
◇製糖株	
臺灣糖	[illegible]
同新	[illegible]
鹽水糖	[illegible]
◇電氣瓦斯	
東京電	[illegible]
同新	[illegible]
東電	[illegible]
關西電	[illegible]
◇製紙製粉	
王子紙	[illegible]
日清粉	[illegible]
同新	[illegible]
日本粉	[illegible]
◇諸株	
三菱商	[illegible]
同新	[illegible]
鐘實	[illegible]
捕鯨	[illegible]

昭和證券株式會社 公社債株式賣買 朝取一般取引員 京城府明治町

新刊紹介

▲滿鮮經濟の渙合(滿鐵東亞經濟調査局譯)編纂者 [illegible](一圓七十錢・東京・赤坂・[illegible])
▲改造(四月號、九十錢、東京・芝・新橋・七ノ十一・改造社)
▲日本女性(四月號、五十錢、東京・淀橋・角筈一ノ八五〇、大日[illegible])

後三國志
美丈夫姜維(六)
吉川英治 作 矢野橋村 繪 【125】

兵なく、城なく、今は巣の無い鳥にも似てゐる姜維だつた。たゞ一人長安をさして奔ること數十里、行くての先に、忽ち數千の軍馬を布いて、道を阻めるものがあつた。蜀の大將、關興の軍勢である。

『や、や。もうこの方面へも敵が廻つたか』

身體は疲れ果て、心は悲愁。しかもたゞ一騎でもあるし、戰ふ術もなく、馬を回して、べつな道へ急ぐと、又々一林の茂りをひらいて、

『來れるや姜維。何處へ行かうとするか』

口々に云ひ頽し、旌旗をそろへて、彼をつゝんだ。

見れば、旌旗を翻つて、一輛の四輪車が此方へ進んで來る。車上の綸巾鶴氅の人も、羽扇をあげて頻に呼びかけた。

『姜維々々。なぜこゝろよく降參してしまはぬか。死は易し生は難し。こゝまで誠を盡せば、汝の武門にも辱はあるまい』

戀くべし、孔明のうしろには、いつのまにか、冀城にのこしてゐた彼の母が、輿に載せられて、大勢の大將に守られてゐる。うしろには、關興の一軍の迫るあり、前には孔明の大軍であつて、且つは、敵にとらはれた母の姿を見て、姜維は腸ふさがつて、馬を跳び降りるや、大地にひれ伏し、すべてを天意にまかせた。

すると孔明は、すぐ車を降りて姜維の手を把り、姜維の母の側へ伴れて來た。母子を前にして彼は云つた。

『自分が隆中の草廬を出てからといふもの、久しい間、つねに天下の賢才を心のうちでさがしてゐた。それはいさゝか悟り得た我が兵法の總てを誰かに傳へておきたいと思ふ希ひの上からであつた。――然るにいま御身に會ひ、孔明の日頃の願ひが足りたやうな氣がされる。以後、わが側に居て、蜀にその忠勇を傚げないか。さすれば孔明もまた報ゆるに、自分の蘊蓄を傾けて、御身に授け與へるであらう』

母子は感に感じて泣きぬれた。すなはち姜維は、この日以來、孔明に師事し、身を蜀に寄くことになつたのである。

伴つて、本陣へ歸ると、孔明はあらためて姜維を招き、禮を厚うして訊ねた。

『天水、上邽の二城を取るの法は如何に』

姜維は答へて云ふ。

『二本の矢を射れば足りませう』

孔明はにこりと笑つて、すぐ側の矢を取つて渡した。姜維は筆硯を乞ひ、陣座に、二通の書簡をしたゝめた。

彼の知る尹賞と梁緒へ宛てたものである。姜維はそれを矢に括つて、天水城のうちへ射込んだ。

城兵が拾つて、馬遵に見せた。馬遵は文意を見ると、驚きあわてて、それを夏侯楙に示し、

『この通り、城內の尹賞、梁緒も姜維と通謀してゐます。どう處置いたしませう』

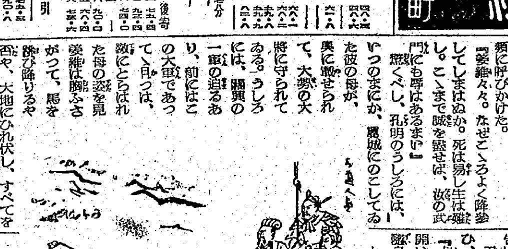
『それは一大事だ。事の未然に知れたのは幸だ。二人を刺し殺してしまへ』

すぐ使を向けて、まづ尹賞を招いたが、尹賞に誼のある者が、その前に、彼の邸へ走つてこの事を告げた。

尹賞は仰天して、友の梁緒を訪ひ、

『犬死をするよりは、いつそ城を開いて、蜀軍を呼び入れ、孔明に降參しようではないか』

と誘つた。



すでに馬遵の命をうけた軍士が邸を包圍し始めたので、二人は裏門から逃げ出して、城門へ駈け出した。

そして內から門を開き、旗を振つて、蜀軍を招いた。待ちかまへてゐた孔明は、一令の下に精銳を繰り込ませた。

夏侯楙と馬遵は、施す術もなく逃げ出し、わづか百餘騎をひいて、北門から逃げ出し、つひに羌胡の國境まで落ちて行つた。

上邽の守將は、梁緒の弟梁虔なので、これもやがて、兄に說伏されて、軍門へ降つて來た。

こゝに三郡の平定も成つたので、蜀は軍容をあらためて、大擧、長安へ進擊することになつたが、それに先だつて孔明は諸軍をねぎらひ、まづ降將梁緒を天水の太守に推し、尹賞を冀城の令とし、梁虔を上邽の令に任じた。

『なぜ夏侯楙を追はないのですか』

諸將が問ふと、孔明は云つた。

『駙馬の如きは、一羽の雁に過ぎない。姜維を得たのは、鳳凰を得たやうなものだ。千兵は得易く、一將は得難し。いま雁を追つてゐる暇はない』

投資信託 四月の賣出
一、賣出價格 一口ニツキ五百圓
一、設定配當 年四分四厘(賣出ニヨル)
一、信託期間 五ケ年
一、申込期間 四月十九日マデ
(第一號ヨリ第八號明細ニ付キ御照會乞)
支店 京城 野村證券 京城府黃金町二丁目東拓前

肋膜炎 抗菌・造血・強壯 恢復の三大作用で結核治療力を著增する全新藥 AD劑 エーデー 水產化學製造

急行も停まります

朝取一般取引員 東亞證券 株式會社 短期現物 朝取一般取引員 京城府黃金町二丁目 電話本局代表 五一一六

物賣買 一般取引所取引員 株 古野取引店 京城府黃金町二 電話本局代表 九一一一・九八一四

朝取一般取引員 山本源作商店 有價證券現物賣買 京城府明治町一丁目 電話本局代表 ②五一九一番 滿洲山源證券株式會社 奉天加茂町八號

國產最優秀 ダイヤミシン 京城府大平通二ノ一 新東公司ミシン部 電話本局②八四一四番 型錄贈呈

短期 現株 内海清藏商店 京城明治町

三田原株式店現物部 ◎川崎重工業株の妙味 [illegible] 京城黃金町二ノ一九九 電話本局代表五一一〇

ニキビが取れて色白くなる 色黑、ニキビやニキビ跡の御方は [illegible]

御會葬御禮 嗣子 伊藤鐵郎 二男 正明 妻 タツ

発育期! 今です! 幼兒等の健康を確保し、發育の向上を計る救急治病保健の良藥活用期! 小兒良藥 樋屋奇應丸 樋屋奇應丸本舗 合資會社 本舗

クローバー ホ・紅 高級口紅 雛樣女性では働けぬ 華美を捨て、血色のよいお顏で元氣一杯 働く時です! 擊ちてし止まむ! 東京・大阪・東京商會

兄とその妹 明確な意志と行動を持つ兄、戀愛の理想を說く妹、家庭愛に生きる妻が都心に描く生活書!これが知識人の現實の姿だ!!
佐分利信 上原謙 桑野通子 三宅邦子 演出 島津保次郎
二十日大公開 大陸劇場